

令和4年度
堺市市民意識調査
報告書

堺 市

目 次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	調査結果.....	2
	あなたご自身のことについて.....	2
A	堺のまちについて.....	9
B	安全・安心について（防災・防犯・子育て・健康・介護等）.....	12
C	都市魅力について（文化・観光・産業・環境等）.....	33
D	転入、転出について.....	62
III	調査票.....	71

I 調査の概要

1 調査の目的

市民のみなさまの日常生活における意識や行動に関するお考えをお聞かせいただき、今後の市政運営に活かすことを目的とします。

2 調査対象

無作為抽出した堺市在住の18歳以上の市民5,000人

3 調査期間

令和5年1月24日から令和5年2月7日

4 調査方法

郵送またはインターネットによる配布・回収

5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
5,000通	2,340通 (うちWEB回答558通)	46.8%

6 調査結果の表示方法

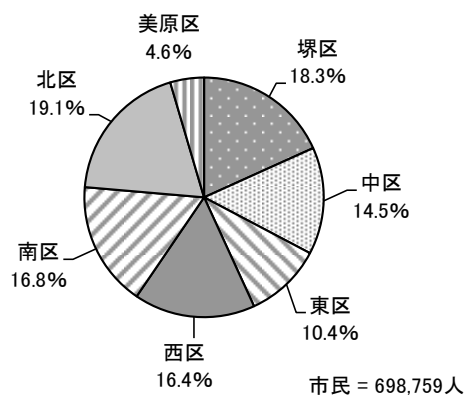
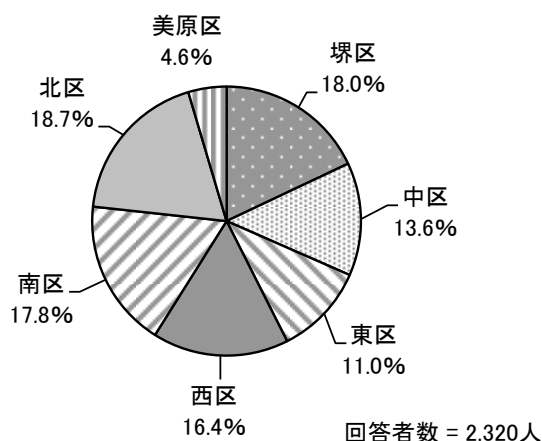
- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示しています。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、全体より10ポイント以上高いものを■、全体より5ポイント以上高いものを■で網かけをしています。ただし、属性別の回答者数が30未満の場合は網かけをしていません。
- ・表中の「-」については、0.0%を意味しています。
- ・設問に対する全体の回答者数が30未満となった設問は、統計の有意性を考慮し報告書に記載していません。そのため、報告書と調査票で設問番号が異なるものがあります。

II 調査結果

あなたご自身のことについて

問1 お住まいの区（ひとつだけに○）

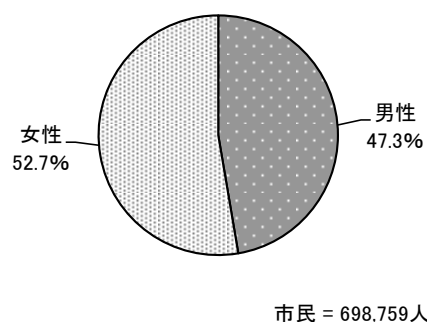
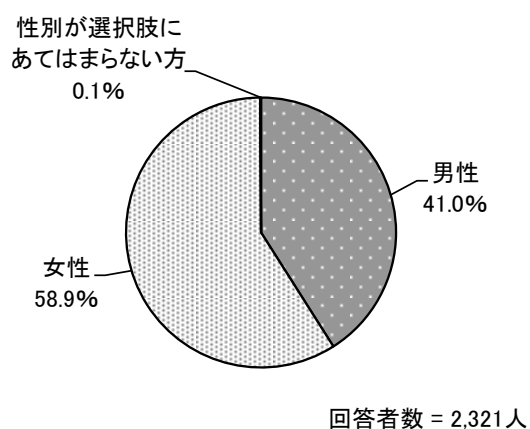
回答者の住んでいる区については、「北区」の割合が18.7%と最も高く、次いで「堺区」の割合が18.0%、「南区」の割合が17.8%となっています。



【参考】令和4年12月末時点の18歳以上
住民基本台帳人口
(日本人、外国人住民ともに含む)

問2 性別（ひとつだけに○）

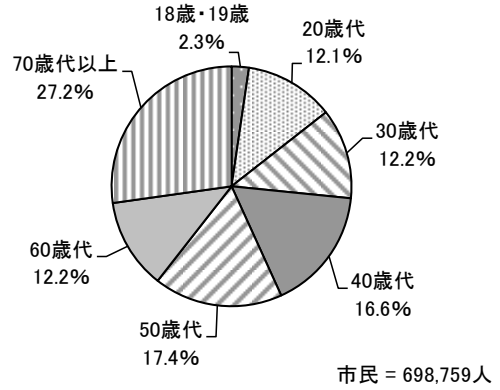
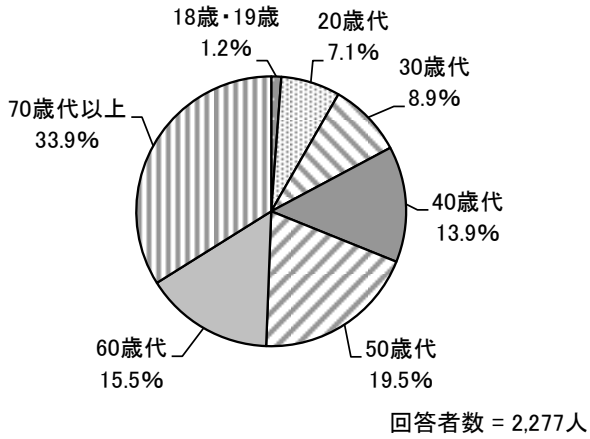
回答者の性別については、「女性」の割合が58.9%、「男性」の割合が41.0%となっています。



【参考】令和4年12月末時点の18歳以上
住民基本台帳人口
(日本人、外国人住民ともに含む)

問3 年齢（数字をご記入ください）

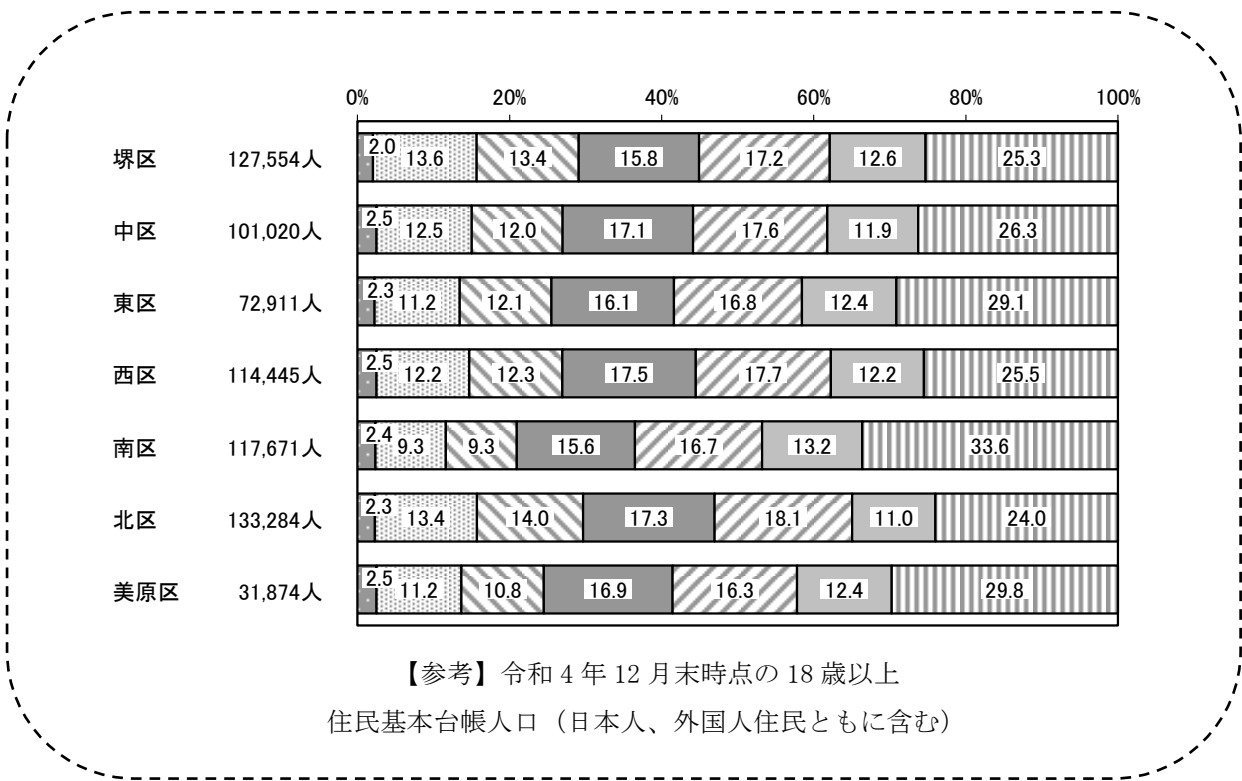
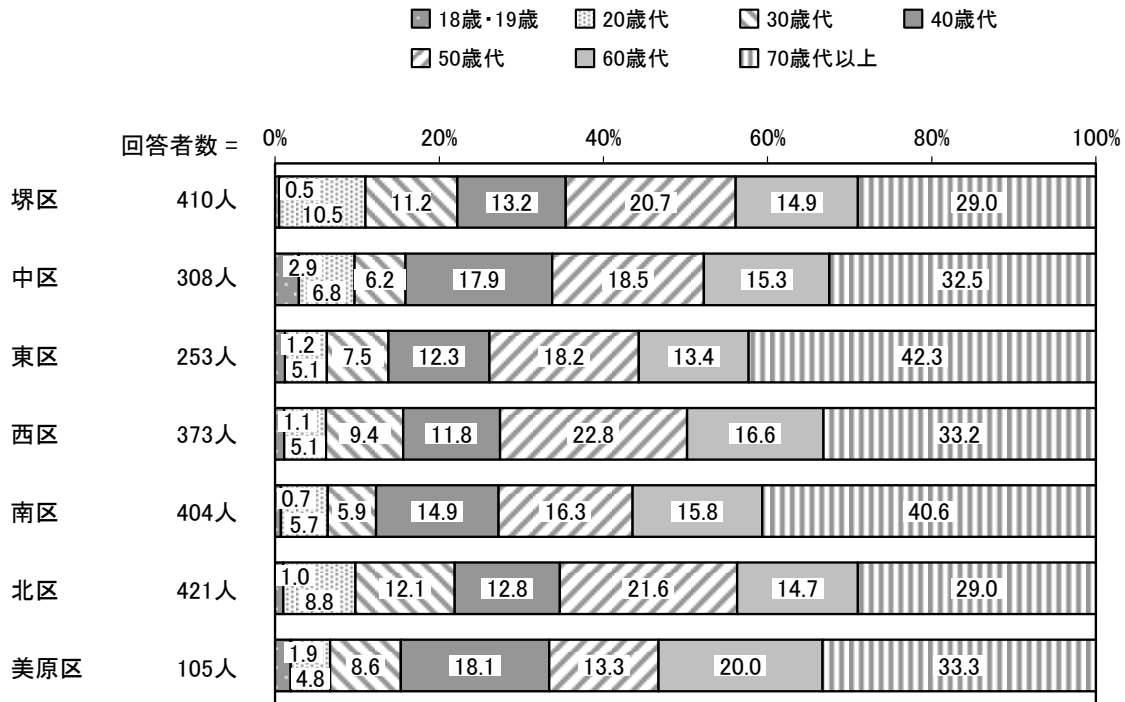
回答者の年齢については、「70歳代以上」の割合が33.9%と最も高く、次いで「50歳代」の割合が19.5%、「60歳代」の割合が15.5%となっています。



【参考】令和4年12月末時点の18歳以上
住民基本台帳人口
(日本人、外国人住民ともに含む)

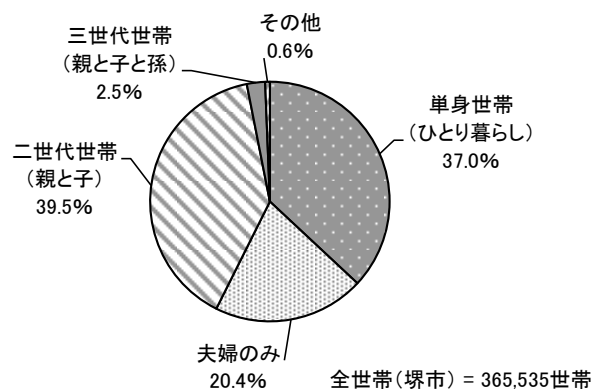
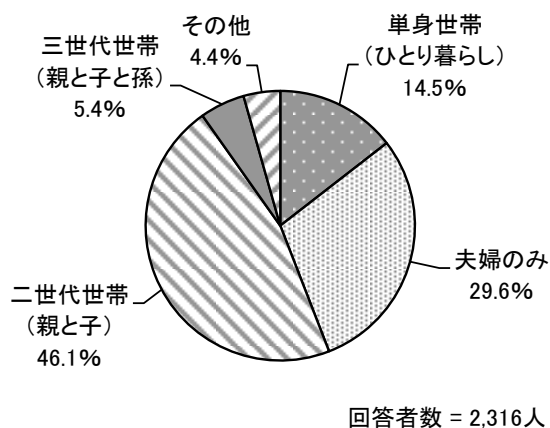
【居住区別】

居住区別でみると、美原区で「60歳代」の割合が高く、また、東区、南区で「70歳代以上」の割合が高くなっています。



問4 同居している世帯の構成（ひとつだけに○）

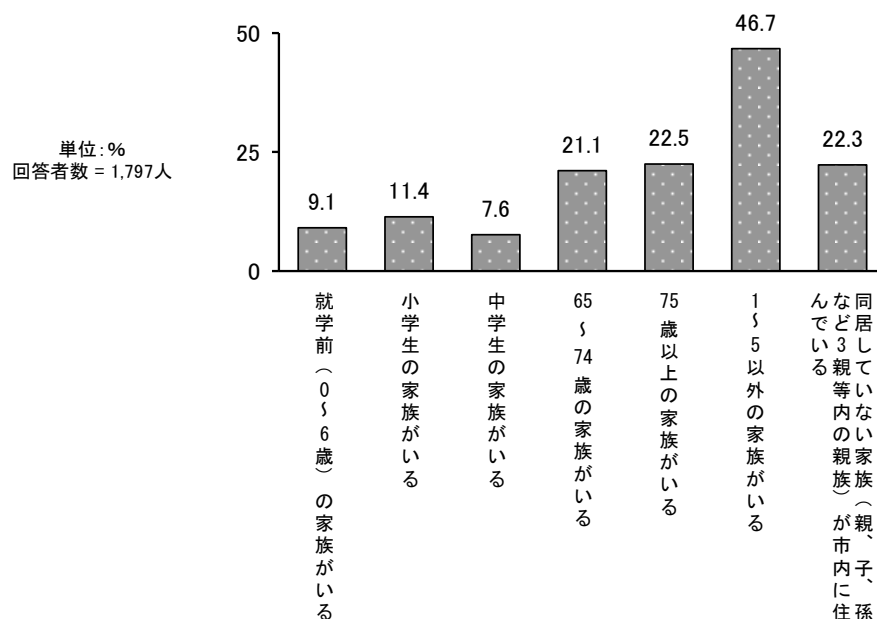
回答者の同居している世帯構成については、「二世世代世帯（親と子）」の割合が46.1%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が29.6%、「単身世帯（ひとり暮らし）」の割合が14.5%となっています。



【参考】令和2年国勢調査
人口等基本集計（総務省統計局）

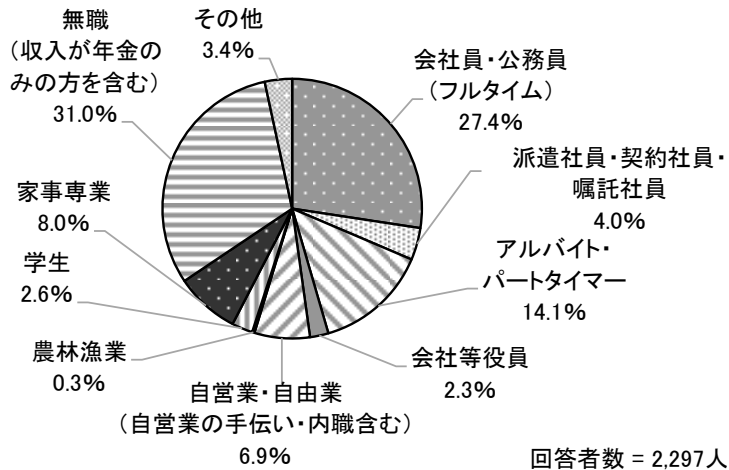
問5 同居家族等（あてはまるものすべてに○）

回答者の同居家族等については、「1～5以外の家族がいる」の割合が46.7%と最も高く、次いで「75歳以上の家族がいる」の割合が22.5%、「同居していない家族（親、子、孫など3親等内の親族）が市内に住んでいる」の割合が22.3%、「65～74歳の家族がいる」の割合が21.1%となっています。



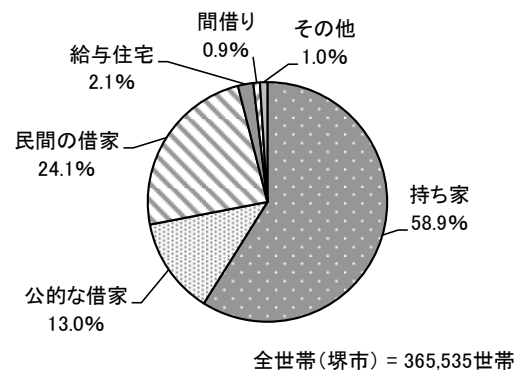
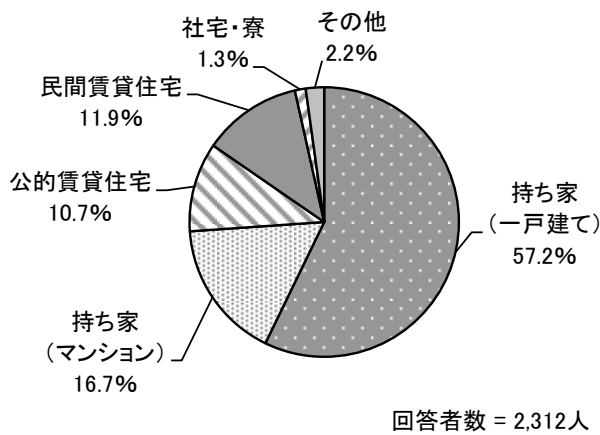
問6 職業（ひとつだけに○）

回答者の職業については、「無職（収入が年金のみの方を含む）」の割合が31.0%と最も高く、次いで「会社員・公務員（フルタイム）」の割合が27.4%、「アルバイト・パートタイマー」の割合が14.1%となっています。



問7 住宅の所有形態（ひとつだけに○）

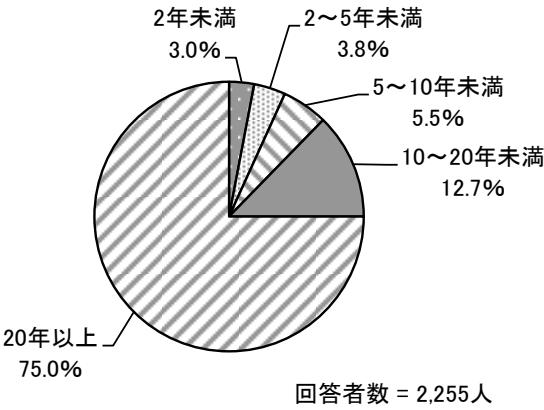
回答者の住んでいる住宅については、「持ち家（一戸建て）」の割合が57.2%と最も高く、次いで「持ち家（マンション）」の割合が16.7%、「民間賃貸住宅」の割合が11.9%となっています。



【参考】令和2年国勢調査
人口等基本集計（総務省統計局）

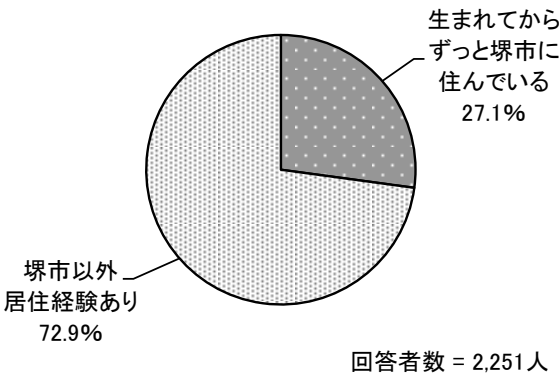
問 8 堺市に何年住んでいますか。(数字をご記入ください)

回答者の堺市の居住年数については、「20年以上」の割合が75.0%と最も高く、次いで「10～20年未満」の割合が12.7%となっています。

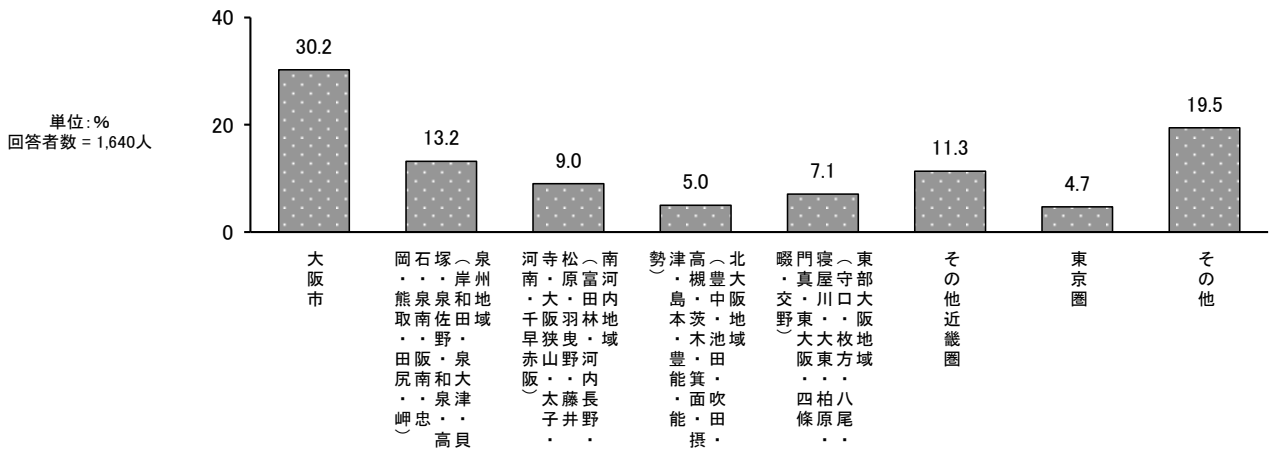


問 9 堺市に住む前は、どちらに住んでいましたか。(ひとつだけに○)

回答者の堺市に住む前の居住地については、「堺市以外居住経験あり」の割合が72.9%、「生まれてからずっと堺市に住んでいる」の割合が27.1%となっています。堺市以外に居住していた地域については、「大阪市」の割合が30.2%で最も高くなっています。

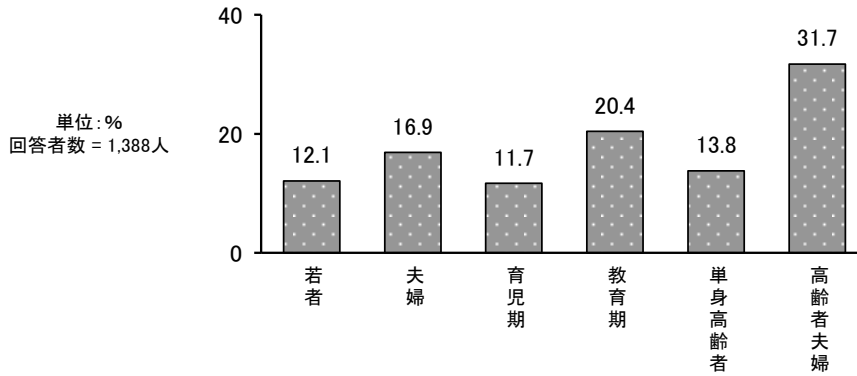


【堺市以外に居住していた地域】



ライフサイクル

ライフサイクルについては、「高齢者夫婦」の割合が 31.7%と最も高く、次いで「教育期」の割合が 20.4%、「夫婦」の割合が 16.9%となっています。



ライフサイクルの区分と区分の設定条件

区分	区分の設定条件
若者	18～29歳で、夫婦のみの世帯以外の世帯の回答者
夫婦	18～64歳で、夫婦のみの世帯の回答者
育児期	小学校入学前の子どもがいる世帯の回答者
教育期	小・中学生の子どもがいる世帯の回答者
単身高齢者	65歳以上の単身世帯の回答者
高齢者夫婦	65歳以上の夫婦のみの世帯の回答者

A 堺のまちについて

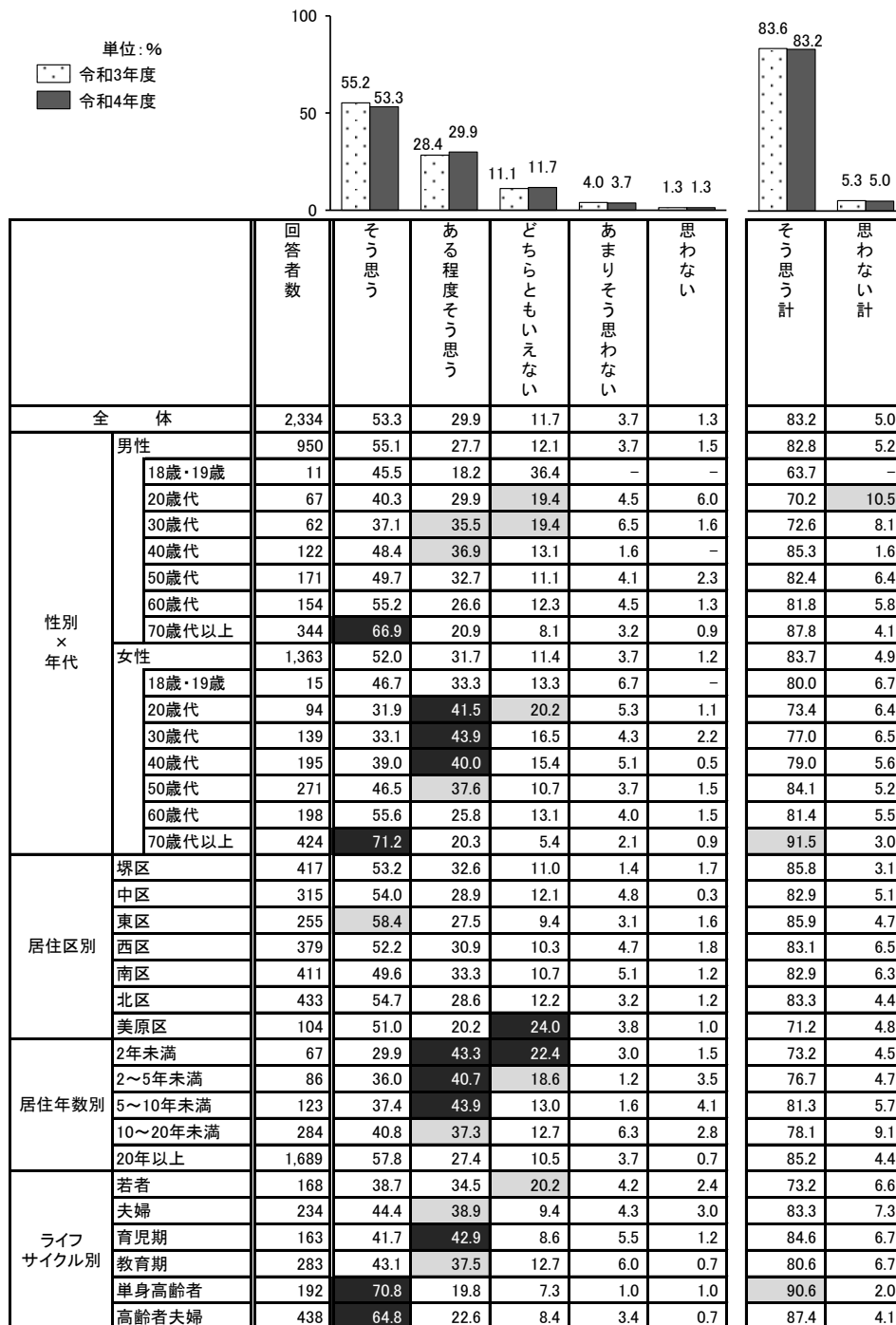
問1 これからも堺市に住み続けたいですか。(ひとつだけに○)

これからも堺市に住み続けたいかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が83.2%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代でみると、男女とも70歳代以上で、“そう思う”の割合が約9割と高くなっています。

居住区別でみると、美原区では“そう思う”の割合が7割強と、唯一8割未満となっています。



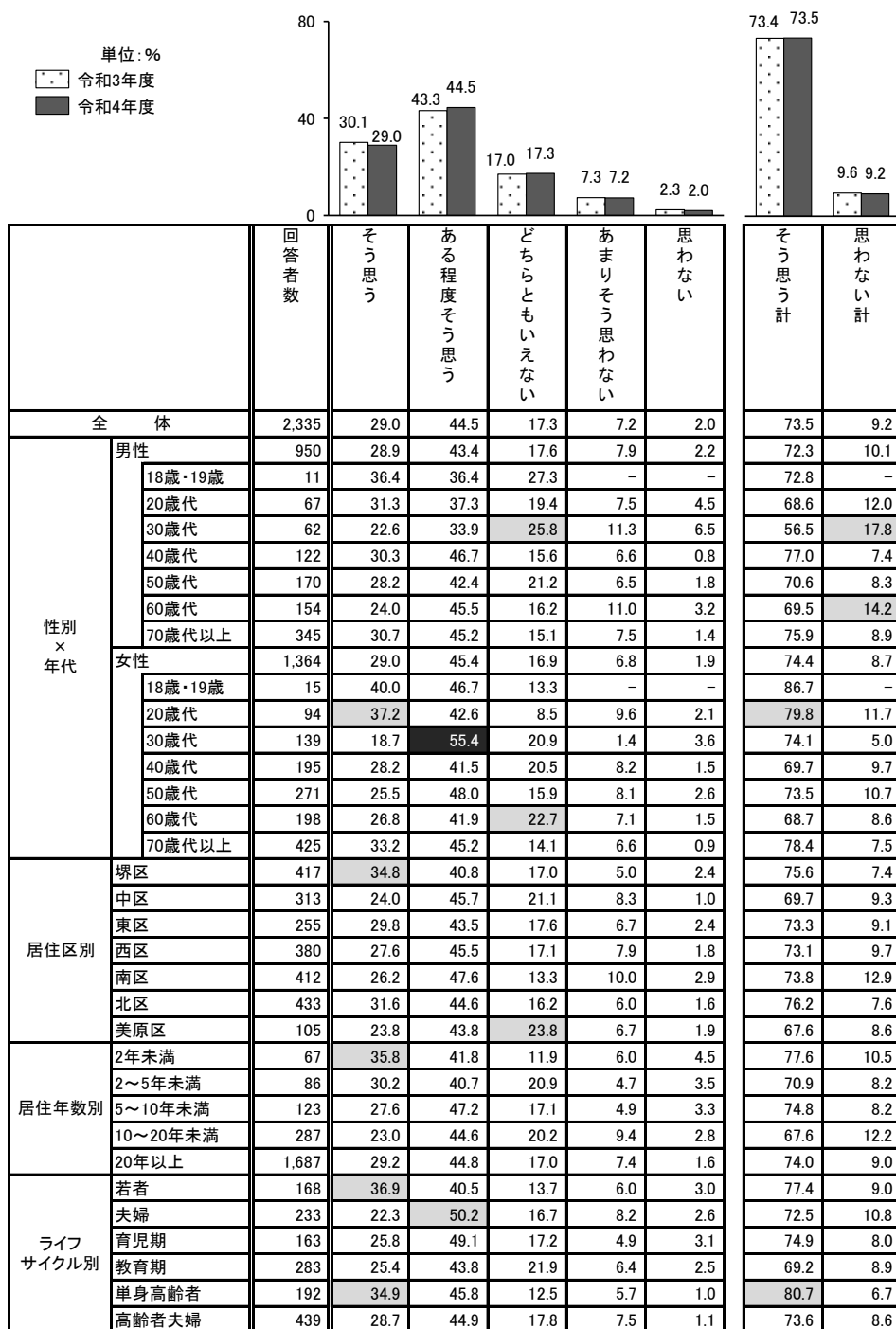
問2 堺市は魅力や愛着を感じるまちだと思いますか。(ひとつだけに○)

堺市は魅力や愛着を感じるまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が73.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代でみると、男性は40歳代、女性は20歳代で、“そう思う”の割合が高くなっています。

居住区別でみると、中区、美原区以外の区で“そう思う”の割合が7割を超えています。中でも北区で76.2%と高くなっています。



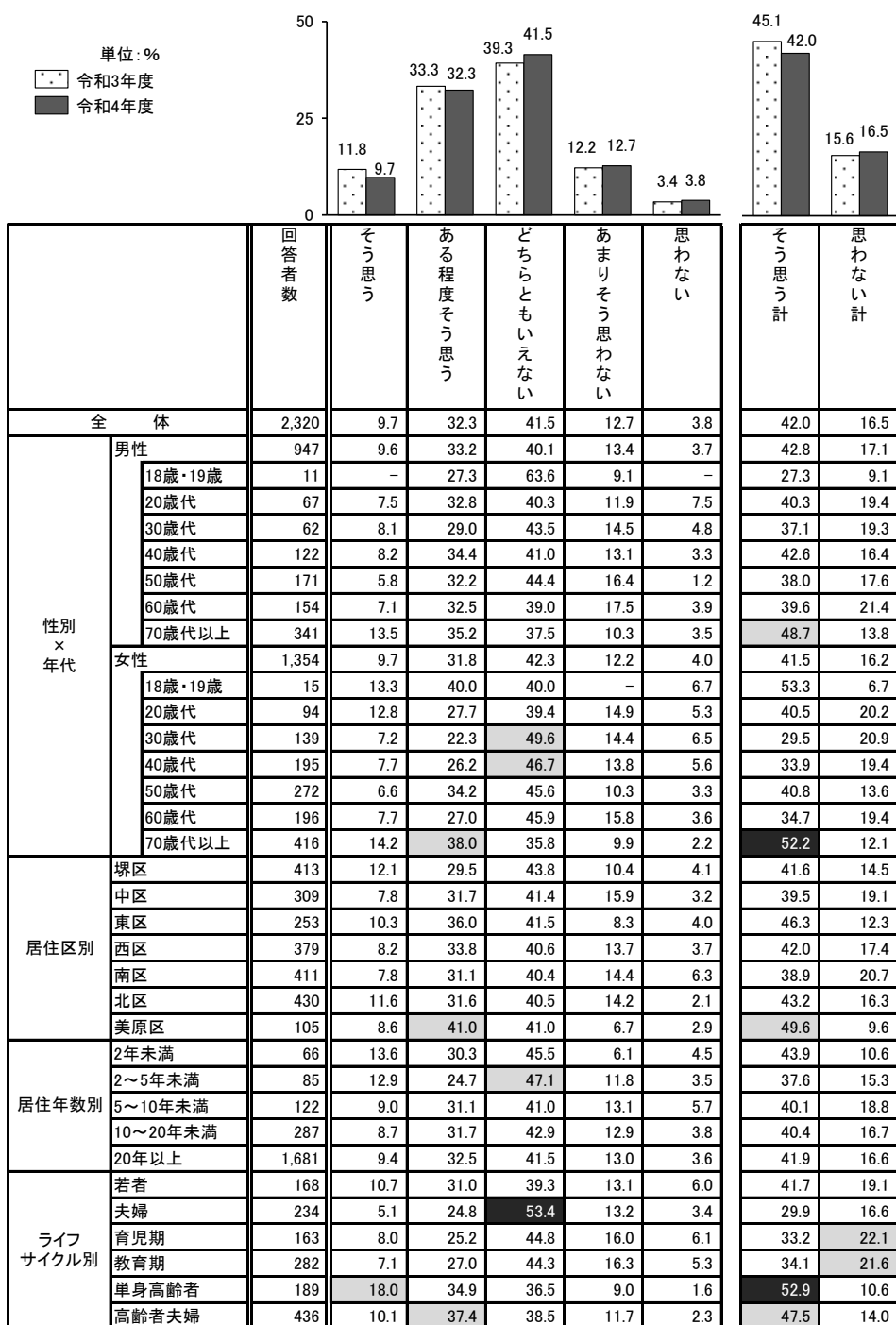
問3 堺市は年齢や性別、国籍にかかわらず、能力を十分に発揮できる環境※が整っているまちだと思いますか。※多様性を認め合う、差別のない平等な社会のこと（ひとつだけに○）

堺市は年齢や性別、国籍にかかわらず、能力を十分に発揮できる環境が整っているまちだと思うかについては「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が42.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合は3.1ポイント減少しています。

性別×年代でみると、男女とも70歳代以上で“そう思う”の割合が5割前後と高くなっています。

居住区別でみると、美原区で“そう思う”の割合が49.6%と高くなっています。



B 安全・安心について（防災・防犯・子育て・健康・介護等）

問1 堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。
（ひとつだけに○）

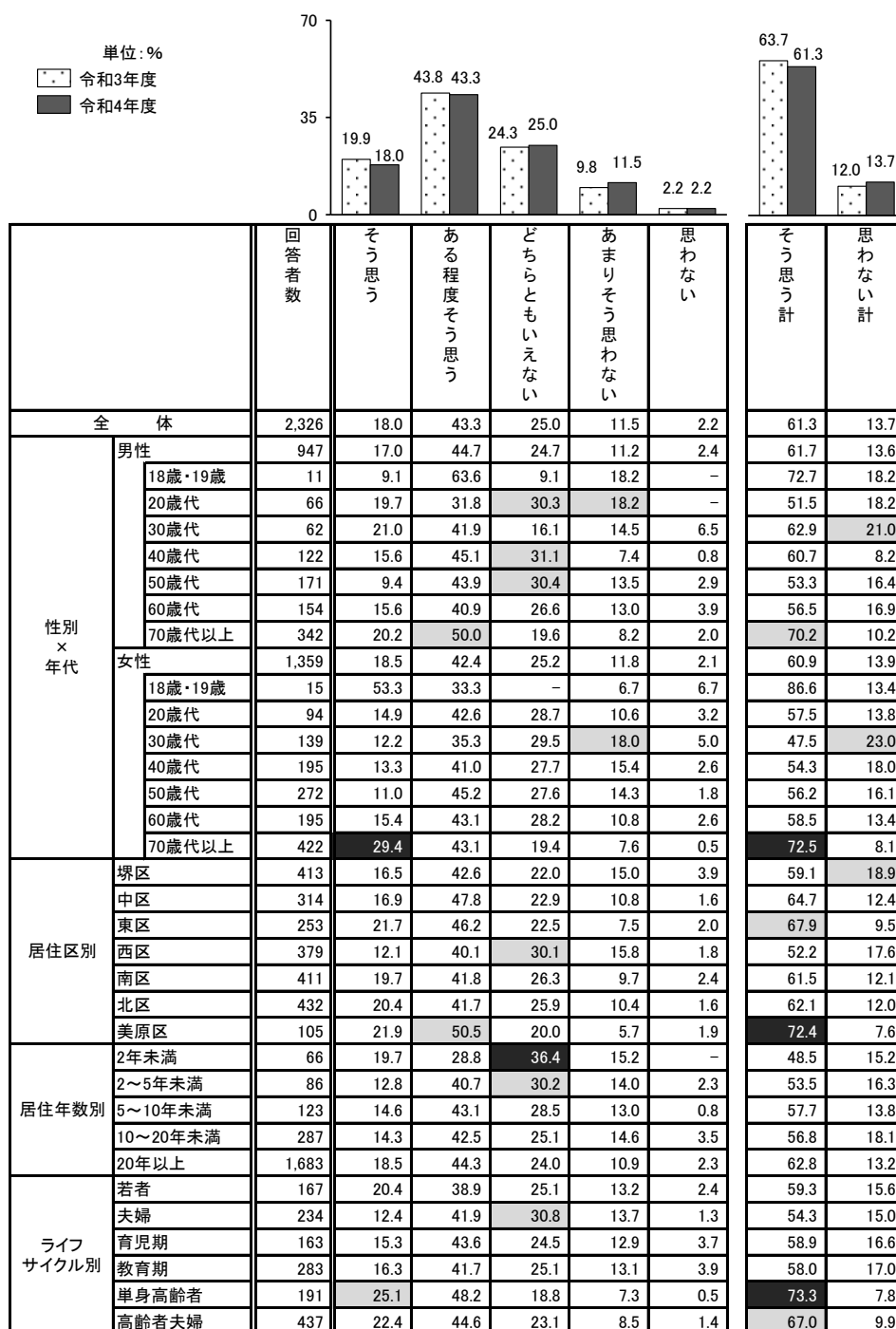
堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が61.3%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男女とも70歳代以上で、“そう思う”の割合が7割を超えています。

居住区別でみると、美原区で“そう思う”の割合が72.4%と高くなっています。

ライフサイクル別でみると、単身高齢者で“そう思う”の割合が73.3%と高くなっている一方、夫婦で54.3%と低くなっています。



問2 堺市は治安に関する不安が少ないまちだと思いますか。(ひとつだけに○)

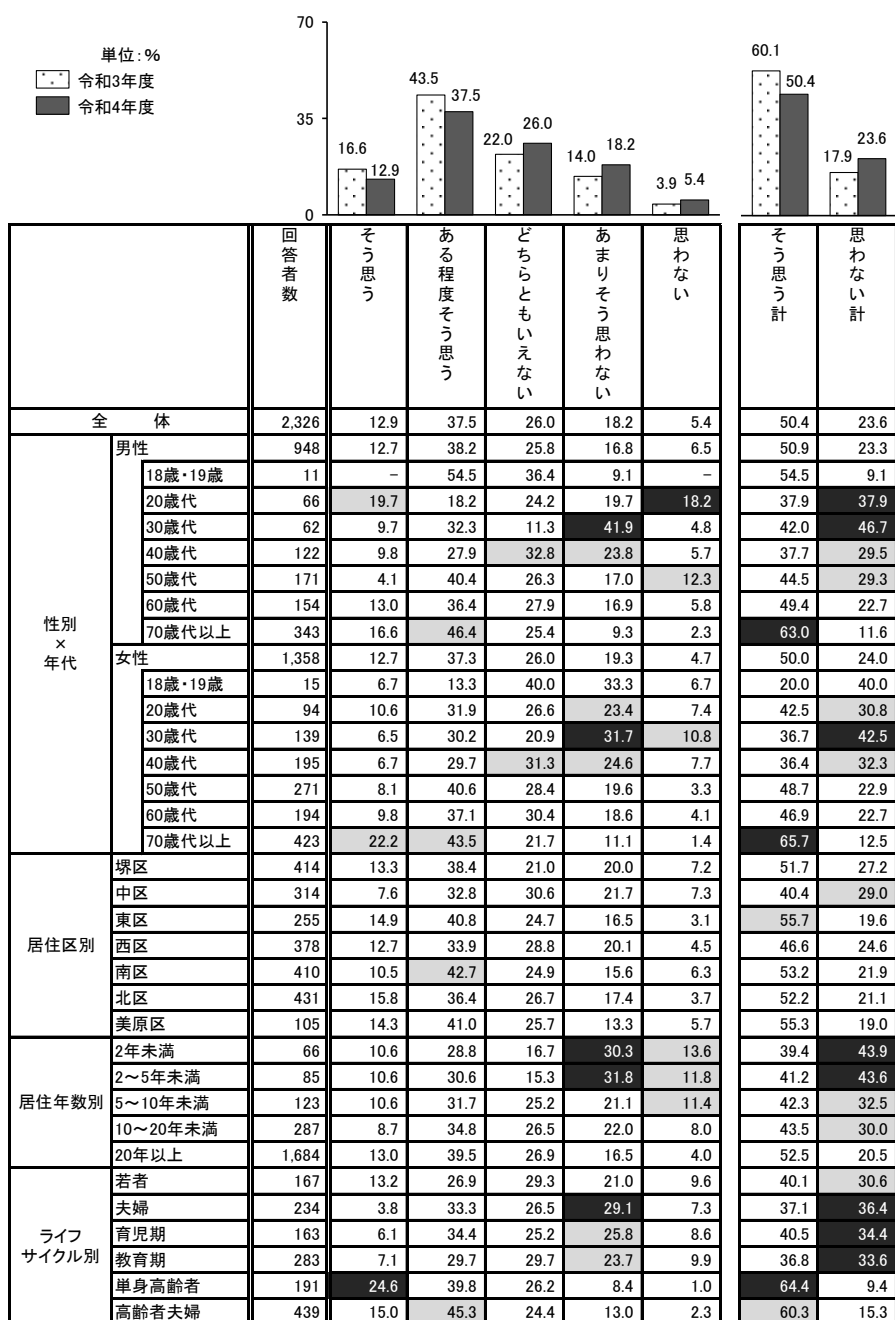
堺市は治安に関する不安が少ないまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が50.4%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合は9.7ポイント減少しています。

性別×年代でみると、男女とも70歳代以上で、“そう思う”の割合が6割以上と高くなっている一方、男女とも30歳代で「あまりそう思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が4割を超えています。

居住年数別でみると、年数が短くなるにつれて“思わない”の割合が高くなっている傾向がみられます。

ライフサイクル別でみると、単身高齢者、高齢者夫婦で“そう思う”の割合が6割を超えている一方、夫婦、教育期では4割未満となっています。

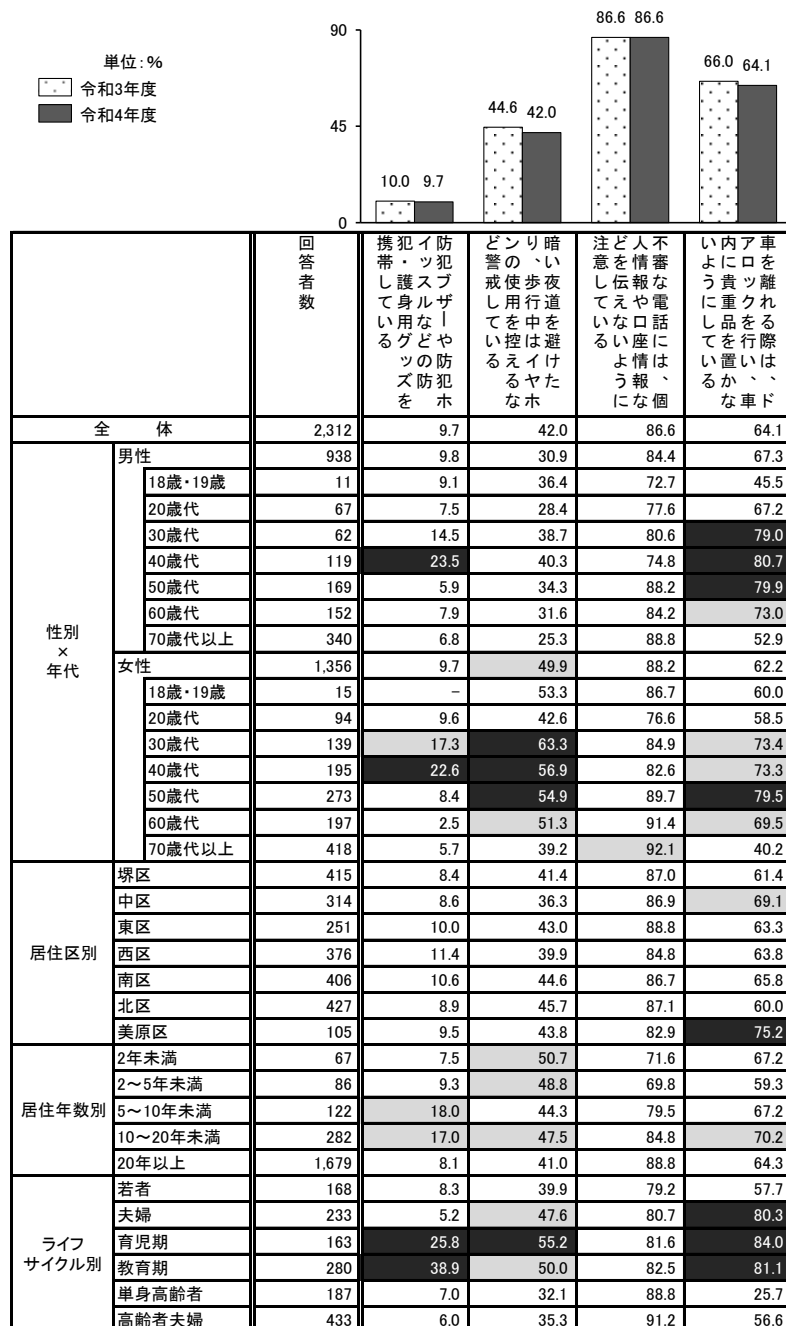


問3 生活に身近な犯罪（子どもや女性をねらった性犯罪・特殊詐欺・車上ねらい等の自動車関連犯罪など）に対して、あなたやあなたの家族が日頃から気にしている、または取り組んでいる防犯対策は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

生活に身近な犯罪（子どもや女性をねらった性犯罪・特殊詐欺・車上ねらい等の自動車関連犯罪など）に対して、あなたやあなたの家族が日頃から気にしている、または取り組んでいる防犯対策については、「不審な電話には、個人情報や口座情報などを伝えないように注意している」の割合が86.6%と最も高く、次いで「車を離れる際は、ドアロックを行い、車内に貴重品を置かないようにしている」の割合が64.1%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代で見ると、女性の30～50歳代で「暗い夜道を避けたり、歩行中はイヤホンの使用を控えるなど警戒している」、男性30～50歳代と女性50歳代で「車を離れる際は、ドアロックを行い、車内に貴重品を置かないようにしている」の割合が全体に比べて高くなっています。



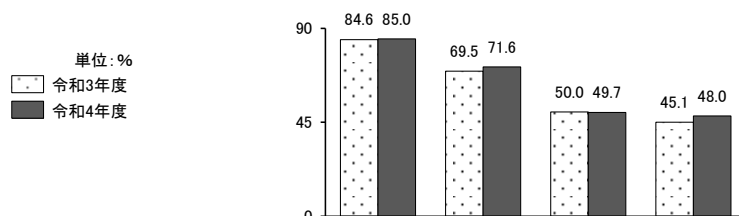
問4 生活に身近な犯罪（子どもや女性をねらった性犯罪・特殊詐欺・車上ねらい等の自動車関連犯罪など）を減らすために、有効と考えるものはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

生活に身近な犯罪（子どもや女性をねらった性犯罪・特殊詐欺・車上ねらい等の自動車関連犯罪など）を減らすために、有効と考えるものについては、「街頭防犯カメラ・防犯灯などの設置推進」の割合が85.0%と最も高く、次いで「警察によるパトロール強化」の割合が71.6%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の30歳代と60歳代で「地域による子ども見守り・パトロール活動など自主防犯活動の充実」、女性の30歳代と50歳代で「行政や警察からの犯罪情報の積極的な発信」の割合が、全体に比べて高くなっています。

ライフサイクル別でみると、育児期と教育期で「地域による子ども見守り・パトロール活動など自主防犯活動の充実」の割合が6割以上と高くなっています。



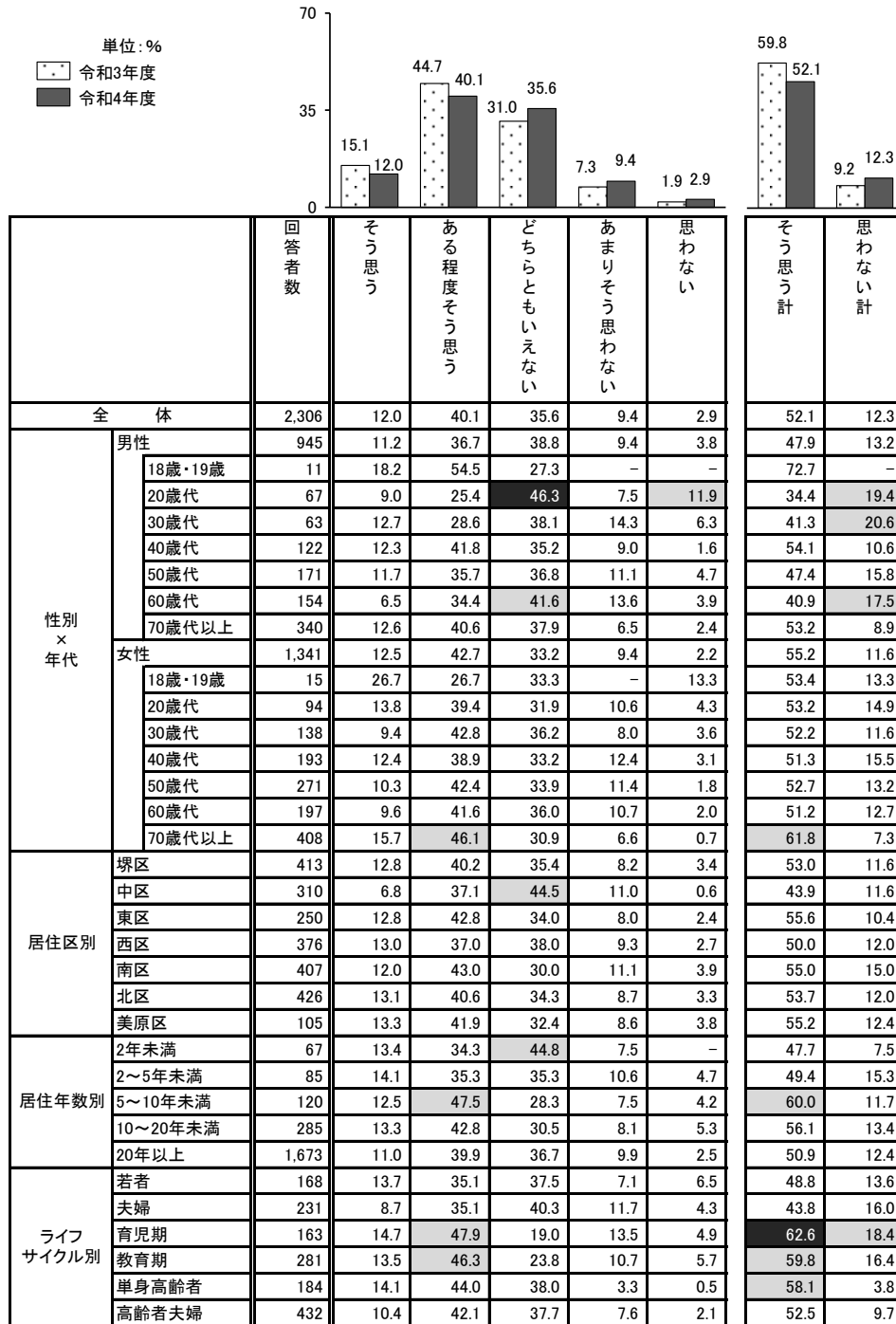
		回答者数	街頭防犯カメラ設置推進	警察によるパトロール強化	地域による子ども見守り・パトロール活動の充実	行政や警察からの犯罪情報の積極的な発信
全体		2,317	85.0	71.6	49.7	48.0
性別×年代	男性	943	82.9	68.6	45.3	44.5
	18歳・19歳	11	90.9	72.7	36.4	54.5
	20歳代	66	75.8	50.0	42.4	39.4
	30歳代	62	77.4	80.6	46.8	53.2
	40歳代	121	86.8	75.2	47.1	47.1
	50歳代	171	93.6	78.4	50.3	52.6
	60歳代	154	85.7	73.4	45.5	46.8
	70歳代以上	342	78.1	60.2	44.2	38.3
	女性	1,354	86.5	73.6	53.0	50.5
	18歳・19歳	15	86.7	60.0	40.0	40.0
	20歳代	94	87.2	61.7	52.1	45.7
	30歳代	139	89.2	79.1	66.2	59.0
	40歳代	193	87.0	77.7	53.4	50.8
	50歳代	273	90.8	79.5	53.8	59.0
60歳代	197	89.8	76.6	61.4	54.3	
70歳代以上	417	81.3	68.6	44.8	41.7	
居住区別	堺区	415	84.3	70.6	43.1	46.0
	中区	312	86.9	68.9	50.6	48.4
	東区	251	88.0	72.9	50.2	49.0
	西区	379	85.8	71.5	52.2	49.9
	南区	409	81.7	73.3	50.9	47.9
	北区	426	84.7	71.6	50.9	48.1
	美原区	106	88.7	70.8	54.7	47.2
居住年数別	2年未満	67	86.6	65.7	49.3	47.8
	2～5年未満	86	79.1	66.3	50.0	45.3
	5～10年未満	122	82.0	77.0	50.8	47.5
	10～20年未満	285	86.7	73.7	47.0	47.0
	20年以上	1,679	85.6	71.6	50.9	48.9
ライフサイクル別	若者	168	83.9	58.3	47.0	45.8
	夫婦	232	87.9	80.2	48.3	51.3
	育児期	163	87.7	79.8	64.4	53.4
	教育期	283	88.3	78.8	60.4	53.0
	単身高齢者	189	73.0	62.4	39.7	31.7
	高齢者夫婦	434	83.6	67.7	47.9	45.6

問5 堺市は子育てがしやすいまちだと思いますか。(ひとつだけに○)

堺市は子育てがしやすいまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が52.1%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合が7.7ポイント減少しています。

ライフサイクル別でみると、育児期、教育期、単身高齢者で“そう思う”の割合が6割前後と高くなっています。



問6 あなたがお住まいの地域は近所づきあいが良いと思いますか。(ひとつだけに○)

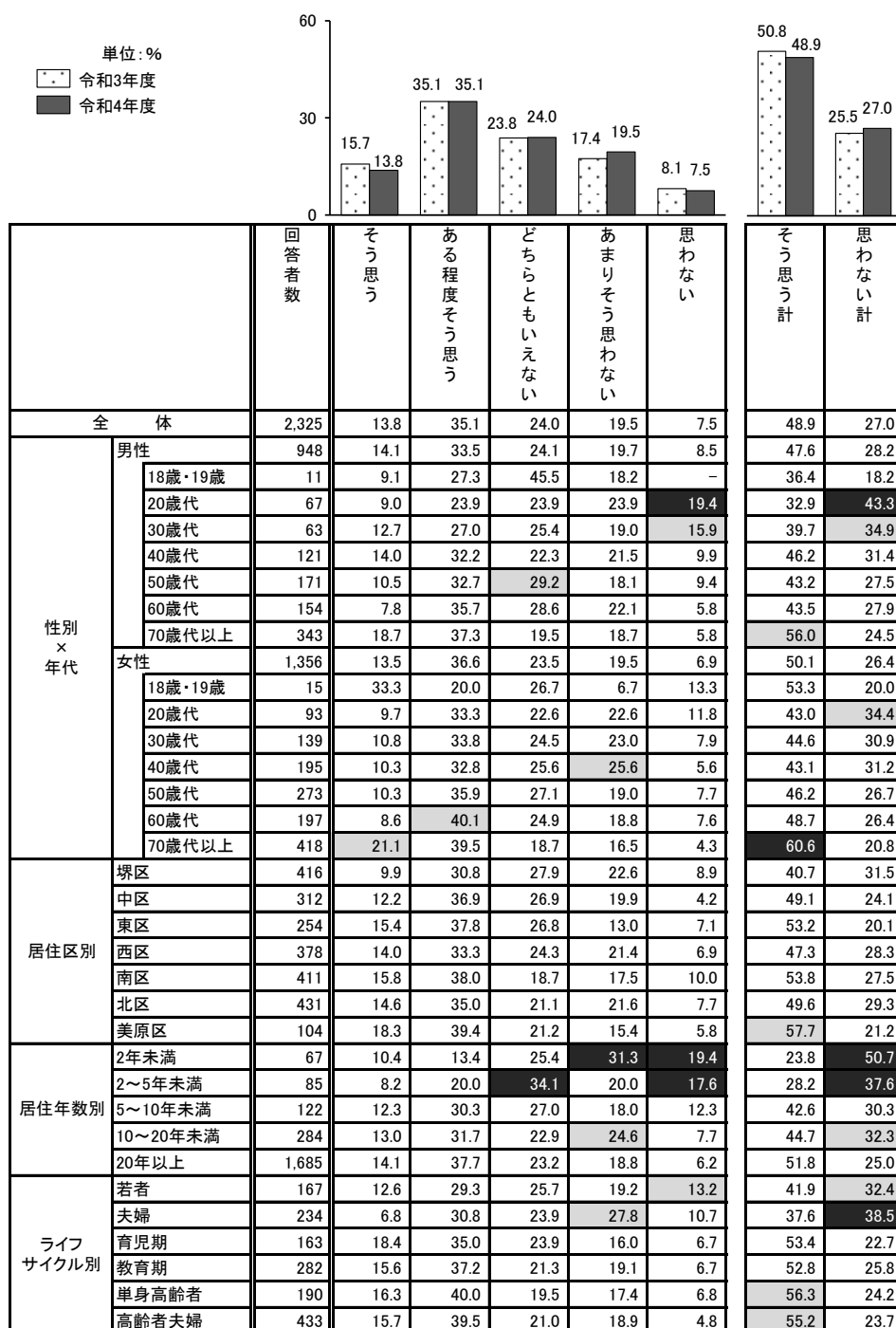
住んでいる地域の近所づきあいが良いと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が48.9%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代で見ると、男性の20歳代で「あまりそう思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が43.3%と高くなっています。女性の70歳代以上で“そう思う”の割合が60.6%と高くなっています。

居住年数別で見ると、2年未満で“思わない”の割合が50.7%と、他に比べて高くなっています。

ライフサイクル別で見ると、若者と夫婦で“そう思う”の割合が4割前後と低くなっています。



問7 健康・介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり助け
てくれる人が身近にいますか。(ひとつだけに○)

健康・介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり助けしてくれる人が
身近にいるかについては、「いる」の割合が64.4%、「いない」の割合が35.6%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、「いる」の割合は、女性では全ての年代で7割前後と高いのに対し、男性
の30歳代以上では6割未満と低く、特に男性の50歳代では46.2%と低くなっています。

居住区別でみると、美原区で「いる」の割合が74.3%と高くなっています。

ライフサイクル別でみると、育児期で「いる」の割合が75.5%と高くなっています。



問 8 あなたは、生活や健康等の悩みがあるときに相談できるところ（相談窓口）を知っていますか。（ひとつだけに○）

※相談窓口とは、行政機関による公的なものだけでなく民間団体によるものも含まれます。また電話、対面、訪問、SNS等の形態を問いません。

生活や健康等の悩みがあるときに相談できるところ（相談窓口）を知っているかについては、「知っている」の割合が42.6%、「知らない」の割合が57.4%となっています。

性別×年代でみると、女性の60歳代で「知っている」の割合が48.0%と高くなっている一方、男性の20～50歳代では「知らない」の割合が6割を超えています。

居住区別でみると、「知っている」の割合は、東区で48.2%と高く、北区で38.7%と低くなっています。

ライフサイクル別にみると、「知っている」の割合は、育児期、単身高齢者で5割前後と高く、若者、夫婦で3割半ばと低くなっています。

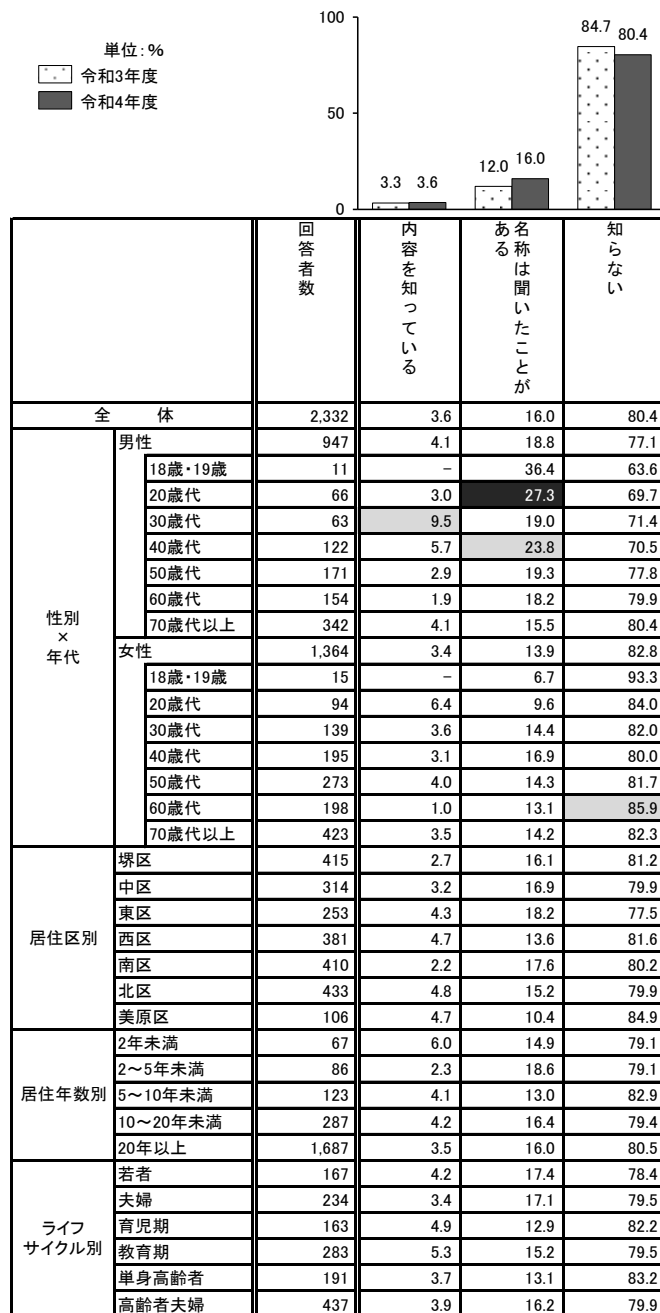


問9 あなたはゲートキーパーについて知っていますか。(ひとつだけに○)
 ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人や自殺の危険を示すサインを発している人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な相談窓口や支援につなげ、見守る人のことです。

ゲートキーパーについて知っているかについては、「知らない」の割合が80.4%と最も高く、次いで「名称は聞いたことがある」の割合が16.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、「知らない」の割合が4.3ポイント減少し、「名称は聞いたことがある」の割合が4.0ポイント増加しています。

性別×年代でみると、男性の20歳代で「名称は聞いたことがある」の割合が27.3%と高くなっています。また、女性の60歳代で「知らない」の割合が85.9%と最も高くなっています。



※令和3年度は設問文が「あなたはゲートキーパーについて知っていますか。ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る、身近な相談役のことです。」

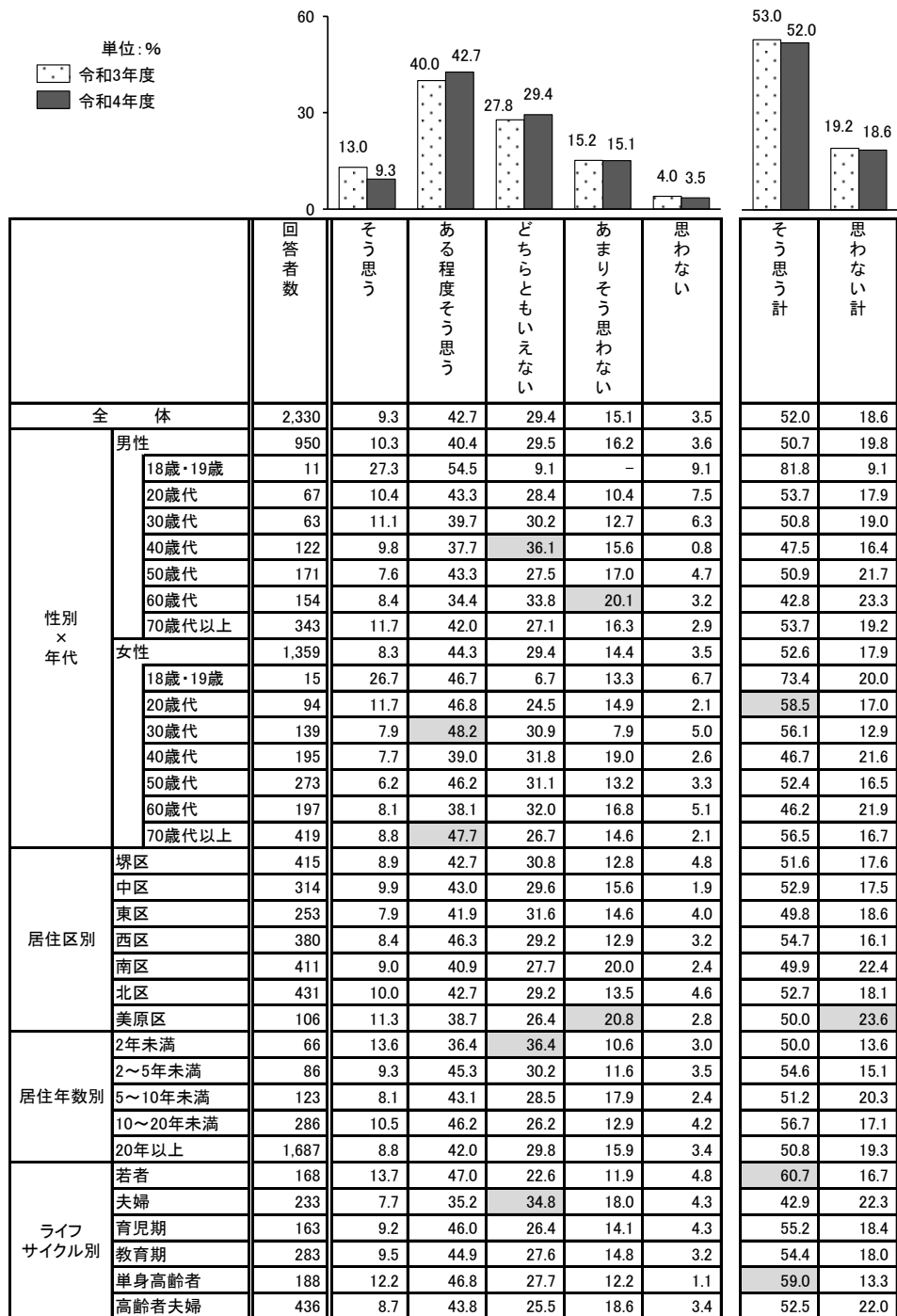
問10 堺市は、地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域でのさまざまな活動が活発なまちだと思いますか。
（ひとつだけに○）

堺市は、地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域でのさまざまな活動が活発なまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が52.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、「そう思う」の割合が3.7ポイント減少しています。

性別×年代でみると、女性の20歳代で“そう思う”の割合が58.5%と高くなっています。

ライフサイクル別でみると、若者、単身高齢者で“そう思う”の割合が約6割と高くなっています。



問 11 高齢者や子どもの見守りなど地域課題に取り組む活動（地域福祉活動）に参加したことがありますか。（ひとつだけに○）

高齢者や子どもの見守りなど地域課題に取り組む活動（地域福祉活動）に参加したことがあるかについては、「ある」の割合が25.0%、「ない」の割合が75.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、ほぼ同等となっています。

性別×年代でみると、男女ともに20～30歳代で「ない」の割合が8割半ばを超えています。

居住年数別でみると、5年未満で「ない」の割合が9割を超えています。

ライフサイクル別でみると、若者、夫婦、育児期で「ない」の割合が8割を超えています。



問 12 前問で「ない」を選んだ方に伺います。

参加したことがない、最も大きな理由をお選びください。(ひとつだけに○)

地域福祉活動に参加したことがない、最も大きな理由については、「普段から地域との関わりがないから」の割合が 31.6%と最も高く、次いで「時間がないから」の割合が 25.8%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、「時間がないから」の割合は、女性の20～40歳代で全体より5ポイント以上、男性の30～50歳代で全体より10ポイント以上高くなっています。また、男性の20歳代では、「地域での活動そのものに興味がないから」が全体より10ポイント以上高くなっています。

ライフサイクル別でみると、育児期、教育期で「時間がないから」の割合が4割を超えています。



問 13 定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の健康状態をチェックしていますか。(ひとつだけに○)

定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の健康状態をチェックしているかについては、「している」の割合が76.8%、「していない」の割合が23.2%となっています。

令和3年度調査と比べると、ほぼ同等となっています。

性別×年代で見ると、「している」の割合は、男女ともに60歳代で8割以上、70歳代以上で9割以上と高くなっている一方、20歳代では「していない」の割合が5割を超えています。

ライフサイクル別で見ると、「している」の割合は、高齢者夫婦で93.6%と高く、若者で47.3%と低くなっています。



問 14 40 歳～74 歳の方に伺います。

あなたは特定健康診査を受診していますか。(ひとつだけに○)

※特定健康診査とは、生活習慣病の予防のため、40 歳から 74 歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目し行う健診のことで、職場の健康診断や人間ドックを含みます。

40 歳～74 歳の方で、特定健康診査を受診しているかについては、「受診している」の割合が 69.9%、「受診していない」の割合が 30.1%となっています。

令和 3 年度調査と比べると、あまり変化はみられません

性別×年代でみると、男性の 40～50 歳代で「受診している」の割合が 7 割半ばと高くなっています。

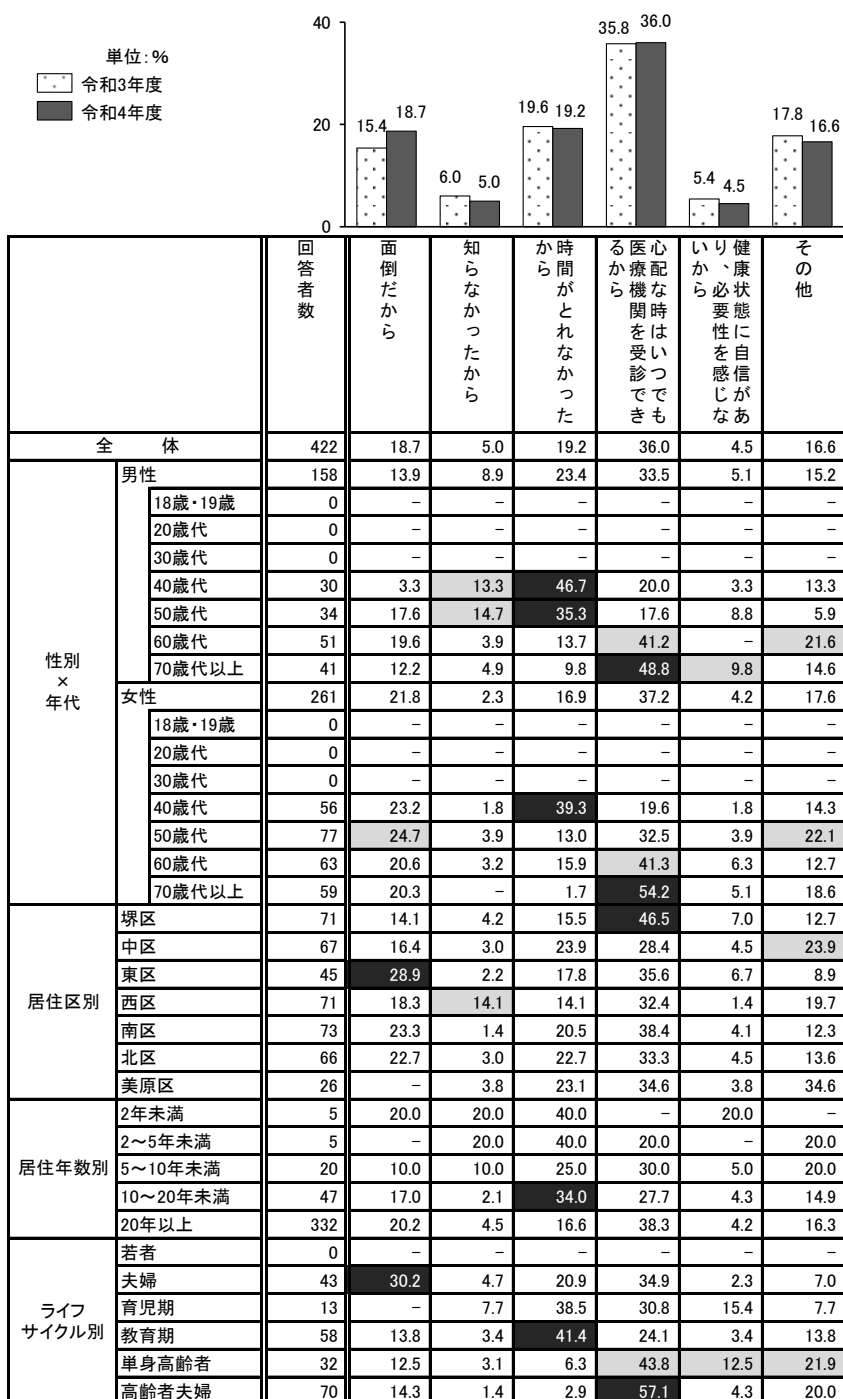


問 15 前問で「受診していない」を選んだ方に伺います。
受診していない、最も大きな理由をお選びください。(ひとつだけに○)

40歳～74歳の方で、特定健康診査を受診していない最も大きな理由については、「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」の割合が36.0%と最も高く、次いで「時間がとれなかったから」の割合が19.2%、「面倒だから」の割合が18.7%となっています。

令和3年度調査と比べると、「面倒だから」が3.3ポイント増加しています。

性別×年代でみると、男女とも70歳代以上で「心配な時はいつでも医療機関を受診できるから」の割合が全体より10ポイント以上高くなっています。男性の40歳代では「時間がとれなかったから」の割合が46.7%と高くなっています。



問 16 医療や介護、健康について相談でき、必要なときには専門機関などを紹介してくれる、かかりつけの医師はいますか。(ひとつだけに○)

必要なときに診療や相談ができる、かかりつけの医師がいるかについては、「いる」の割合が64.5%、「いない」の割合が35.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代で見ると、男女ともに70歳代以上で「いる」の割合が8割を超えている一方、20～50歳代で「いない」の割合が4割半ばを超えています。

居住年数別で見ると、年数が短くなるにつれて「いない」の割合が高くなっています。

ライフサイクル別で見ると、単身高齢者、高齢者夫婦で「いる」の割合が8割を超えています。一方、育児期では「いない」の割合が56.0%と高くなっています。



※令和3年度は設問文が「必要な時に診療や相談ができる、かかりつけの医師はいますか。」

問 17 前問で「いない」を選んだ方に伺います。
 かかりつけの医師がいない、最も大きな理由をお選びください。
 (ひとつだけに○)

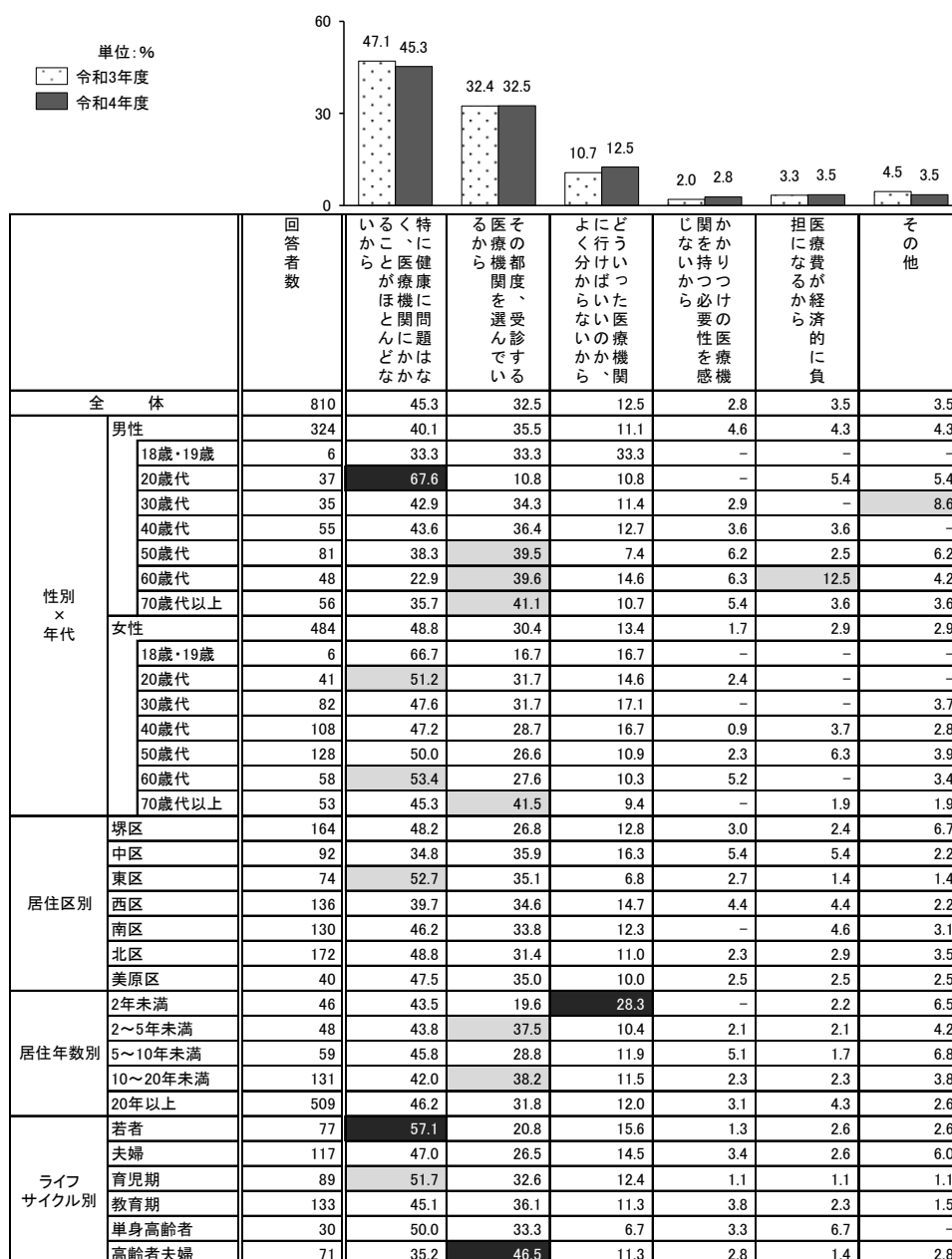
かかりつけの医師がいない最も大きな理由については、「特に健康に問題はなく、医療機関にかかることがほとんどないから」の割合が45.3%と最も高く、次いで「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」の割合が32.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男性の20歳代で「特に健康に問題はなく、医療機関にかかることがほとんどないから」の割合が67.6%と高くなっています。

居住年数別でみると、2年未満で「どういった医療機関に行けばいいのか、よく分からないから」の割合が28.3%と、他より高くなっています。

ライフサイクル別でみると、若者で「特に健康に問題はなく、医療機関にかかることがほとんどないから」の割合が57.1%、高齢者夫婦で「その都度、受診する医療機関を選んでいるから」の割合が46.5%と高くなっています。



問 18 各種講座への参加、個人で行う学習、教育機関で行う学習、趣味やボランティアを通じた学習などの生涯学習活動に取り組んでいますか。(ひとつだけに○)

各種講座への参加、個人で行う学習、教育機関で行う学習、趣味やボランティアを通じた学習などの生涯学習活動に取り組んでいるかについては、「取り組んでいない」の割合が 66.4%と最も高く、次いで「あまり取り組んでいない」の割合が 16.7%となっています。

令和3年度調査と比べると、「おおむね毎週取り組んでいる」と「月に数回取り組んでいる」を合わせた“取り組んでいる”の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代で見ると、“取り組んでいる”の割合は、女性の20歳代と70歳代以上で27%台と高くなっています。一方、男性の50～60歳代では“取り組んでいる”の割合は1割未満と低くなっています。



問 19 外出する頻度はどのくらいですか。(ひとつだけに○)
 ※学校、仕事、買い物、飲食、隣近所等への外出を含む

外出する頻度については、「週 5 回以上」の割合が 61.7%と最も高く、次いで「週 2～3 回」の割合が 19.1%、「週 4 回」の割合が 10.8%となっています。

令和 3 年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男女とも 20～50 歳代で「週 5 回以上」の割合が 7 割半ばを超えています。

ライフサイクル別でみると、単身高齢者、高齢者夫婦では「週 2～3 回」の割合が 3 割台と高くなっています。



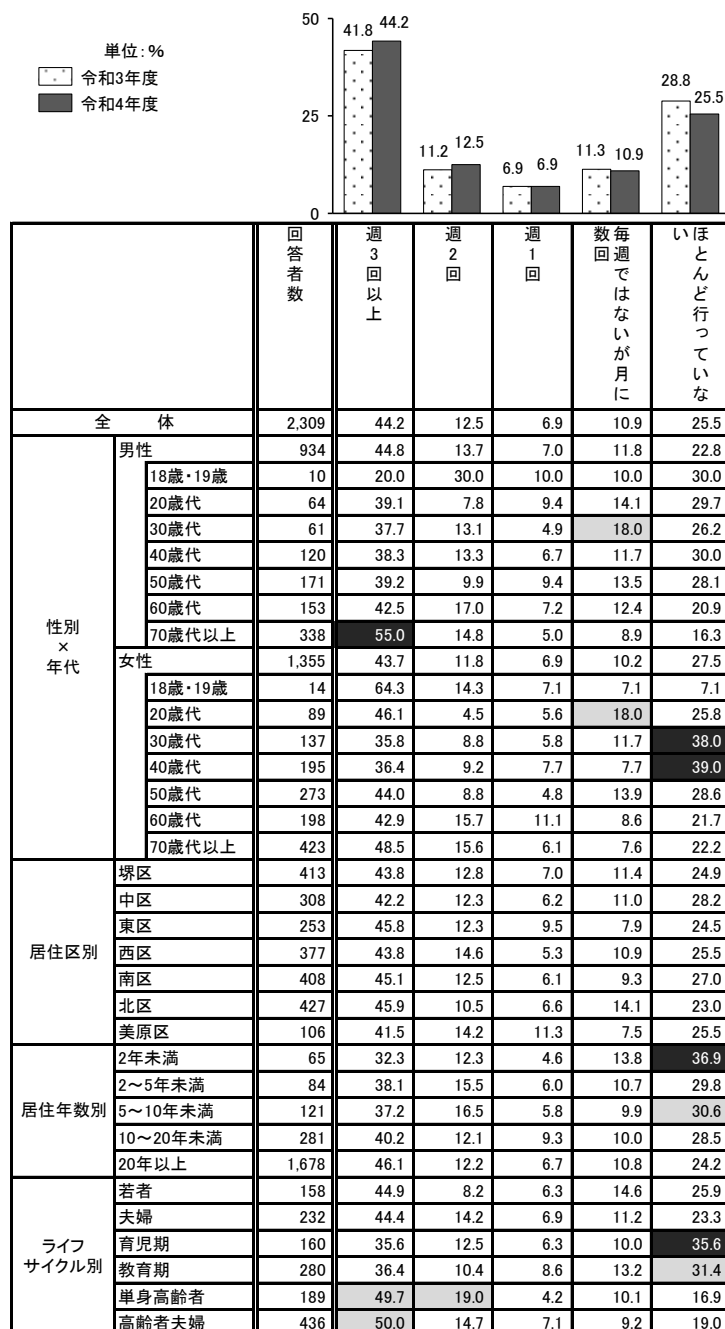
問 20 1日に30分以上の運動（日常の歩行や自転車を含む）やスポーツはどれくらい行っていますか。（ひとつだけに○）

1日に30分以上の運動（日常の歩行や自転車を含む）やスポーツはどれくらい行っているかについては、「週3回以上」の割合が44.2%と最も高く、次いで「ほとんど行っていない」の割合が25.5%、「週2回」の割合が12.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、「ほとんど行っていない」が3.3ポイント減少しています。

性別×年代でみると、男性の70歳代以上で「週3回以上」の割合が55.0%と高くなっています。一方、女性の30～40歳代では、「ほとんど行っていない」の割合が4割弱と高くなっています。

ライフサイクル別にみると、単身高齢者、高齢者夫婦で「週3回以上」の割合が約5割と高くなっています。育児期、教育期では、「ほとんど行っていない」の割合が3割を超えています。



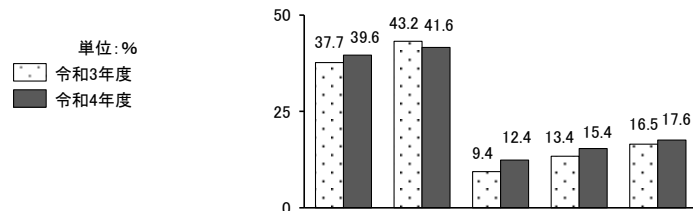
問 21 前問で「ほとんど行っていない」を選んだ方に伺います。
 ほとんど行っていない理由をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

1日に30分以上の運動(日常の歩行や自転車を含む)やスポーツをほとんど行っていない理由については、「時間がないから」の割合が41.6%と最も高く、次いで「面倒だから」の割合が39.6%、「病気やけがをしているから」の割合が17.6%となっています。

令和3年度調査と比べると、「仲間がいないから」が3.0ポイント増加しています。

性別×年代でみると、男女ともに70歳代以上で「病気やけがをしているから」の割合が4割半ばを超えています。また、男性の50歳代、女性の30～40歳代で「時間がないから」の割合が5割を超えています。

ライフサイクル別でみると、若者、夫婦、育児期、教育期で「時間がないから」の割合が5割半ば以上と高く、特に育児期では73.7%と高くなっています。単身高齢者、高齢者夫婦では「病気やけがをしているから」の割合が4割前後と高くなっています。



		回答者数	面倒だから	時間がないから	仲間がいないから	場所や施設がないから	病気やけがをしているから
全体		579	39.6	41.6	12.4	15.4	17.6
性別×年代	男性	208	39.9	43.8	12.0	14.9	16.8
	18歳・19歳	3	33.3	66.7	33.3	33.3	-
	20歳代	19	42.1	73.7	21.1	10.5	-
	30歳代	16	43.8	81.3	37.5	25.0	-
	40歳代	36	36.1	47.2	5.6	16.7	8.3
	50歳代	48	41.7	56.3	4.2	12.5	8.3
	60歳代	30	46.7	46.7	13.3	16.7	10.0
	70歳代以上	52	36.5	5.8	9.6	13.5	46.2
	女性	368	39.4	40.5	12.5	15.8	18.2
	18歳・19歳	1	100.0	100.0	-	-	-
	20歳代	23	47.8	43.5	4.3	30.4	8.7
30歳代	52	38.5	65.4	19.2	19.2	1.9	
40歳代	76	44.7	56.6	11.8	22.4	7.9	
50歳代	77	40.3	42.9	11.7	15.6	11.7	
60歳代	42	45.2	40.5	9.5	11.9	7.1	
70歳代以上	92	29.3	9.8	12.0	7.6	47.8	
居住区別	堺区	103	49.5	41.7	19.4	12.6	15.5
	中区	87	39.1	44.8	13.8	10.3	17.2
	東区	59	35.6	39.0	6.8	15.3	18.6
	西区	95	33.7	35.8	7.4	18.9	23.2
	南区	106	40.6	39.6	10.4	17.0	20.8
	北区	98	36.7	48.0	14.3	19.4	9.2
	美原区	26	38.5	46.2	11.5	11.5	23.1
居住年数別	2年未満	24	37.5	66.7	12.5	20.8	-
	2～5年未満	25	40.0	48.0	28.0	16.0	12.0
	5～10年未満	37	35.1	59.5	21.6	18.9	16.2
	10～20年未満	79	45.6	51.9	11.4	19.0	8.9
	20年以上	398	38.9	37.2	10.8	14.1	20.4
ライフサイクル別	若者	41	48.8	56.1	14.6	22.0	4.9
	夫婦	53	37.7	56.6	7.5	15.1	3.8
	育児期	57	24.6	73.7	22.8	22.8	1.8
	教育期	88	48.9	58.0	14.8	20.5	4.5
	単身高齢者	32	37.5	6.3	12.5	21.9	37.5
	高齢者夫婦	79	31.6	11.4	10.1	10.1	43.0

C 都市魅力について（文化・観光・産業・環境等）

問1 堺市はまちなみの美しさに満足できる都市だと思いますか。（ひとつだけに○）

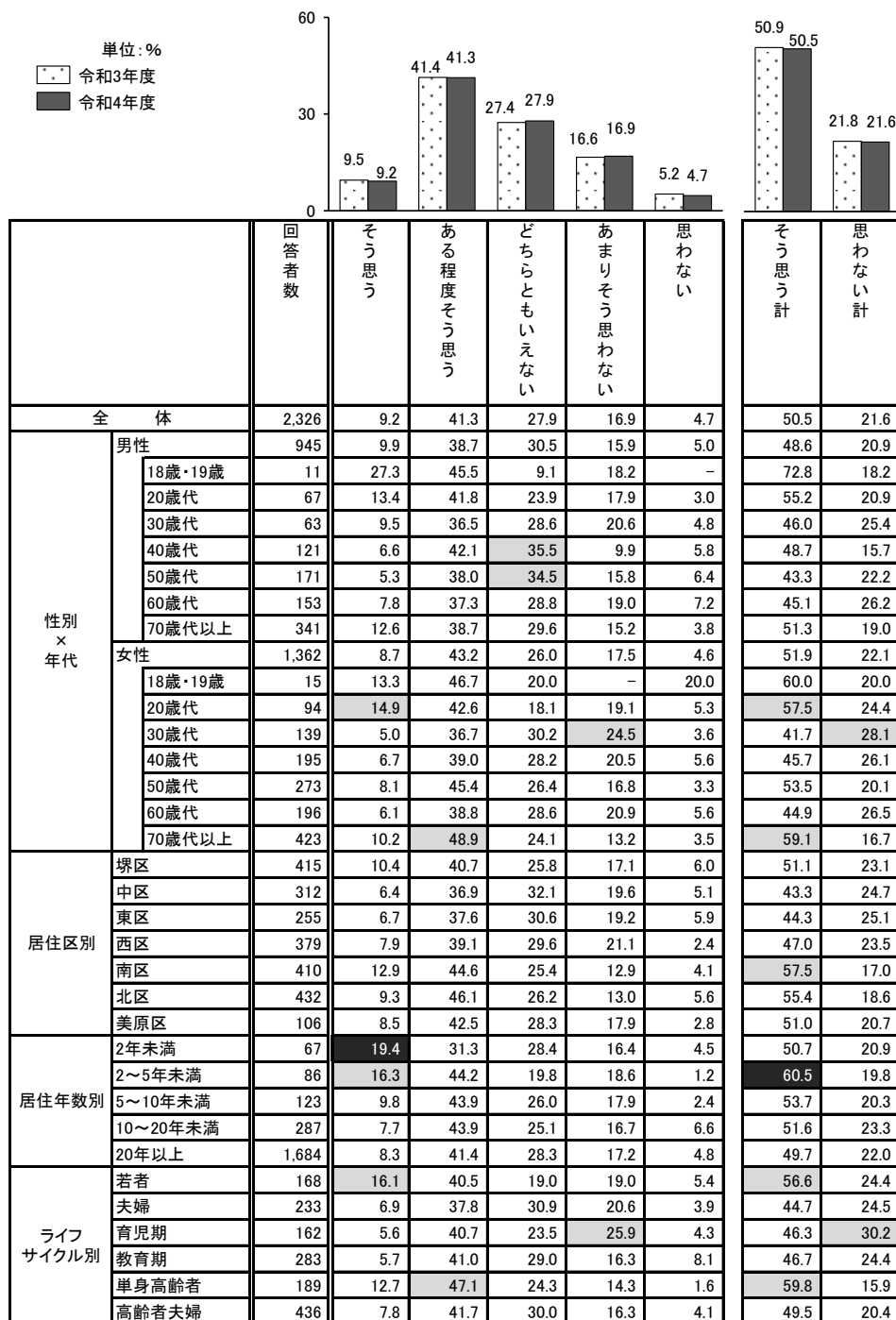
堺市はまちなみの美しさに満足できるまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が50.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代でみると、女性の20歳代と70歳代以上で“そう思う”の割合が6割弱と高くなっています。

居住区別にみると、南区で“そう思う”の割合が57.5%と高くなっています。

居住年数別にみると、2～5年未満で“そう思う”の割合が60.5%と高くなっています。



問2 堺市は海外の人たちに紹介したくなる魅力がある都市だと思いますか。
(ひとつだけに○)

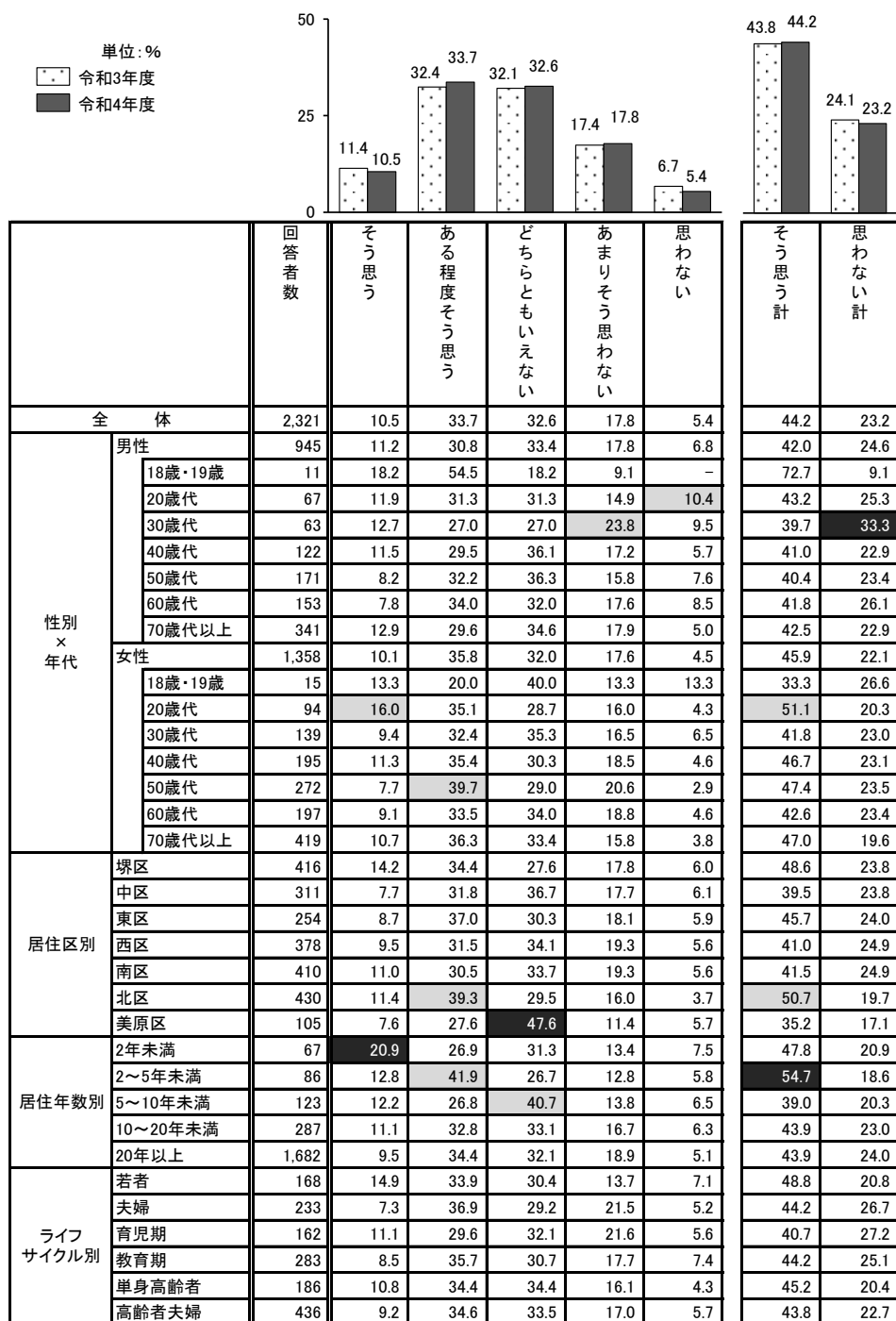
堺市は海外の人たちに紹介したくなる魅力がある都市だと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が44.2%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の20歳代で“そう思う”の割合が51.1%と高い一方、男性の30歳代では、「あまりそう思わない」と「思わない」を合わせた“思わない”の割合が33.3%と高くなっています。

居住区別にみると、北区で“そう思う”の割合が50.7%と高くなっています。

居住年数別にみると、2～5年未満で“そう思う”の割合が54.7%と高くなっています



問3 おおむね1年以内に、外国人と交流しましたか。(ひとつだけに○)
※SNSなどオンラインでの交流を含む

おおむね1年以内に、外国人と交流したかについては、「した」の割合が14.3%、「していない」の割合が85.7%となっています。

令和3年度調査と比べると、「した」の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代で見ると、男女ともに、概ね年代が低くなるにつれて「した」の割合が高くなっている傾向がみられ、男性30歳代、女性20歳代では3割を超えています。

ライフサイクル別にみると、若者で「した」が30.4%と高くなっている一方、単身高齢者と高齢者夫婦では「していない」の割合が9割を超えています。



問4 前問で「していない」を選んだ方に伺います。
交流していない、最も大きな理由をお選びください。(ひとつだけに○)

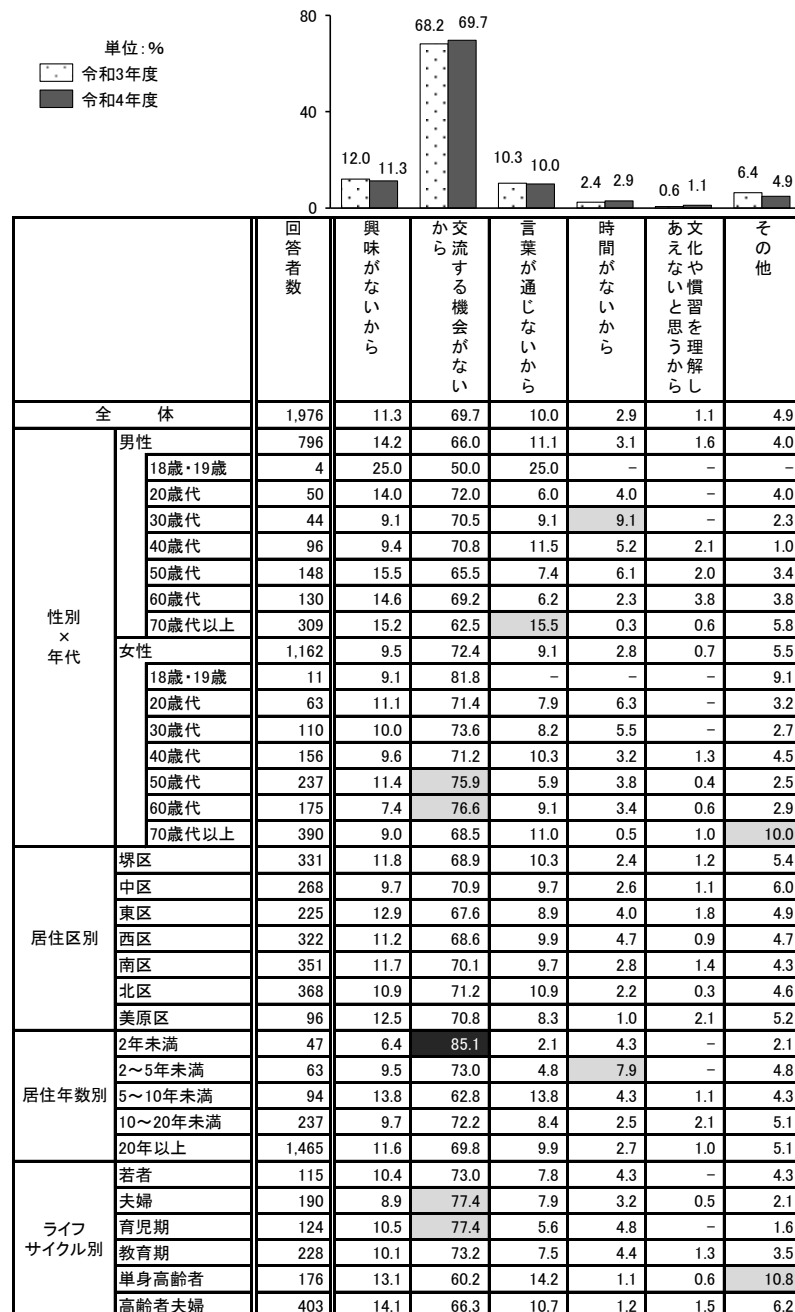
おおむね1年以内に、外国人と交流していない、最も大きな理由については、「交流する機会がないから」の割合が69.7%と最も高く、次いで「興味がないから」の割合が11.3%、「言葉が通じないから」の割合が10.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の50～60歳代で「交流する機会がないから」の割合が7割半ば以上と高くなっています。

居住年数別でみると、2年未満で「交流する機会がないから」の割合が85.1%と高くなっています。

ライフサイクル別でみると、夫婦と育児期で「交流する機会がないから」の割合が77.4%と高くなっています。



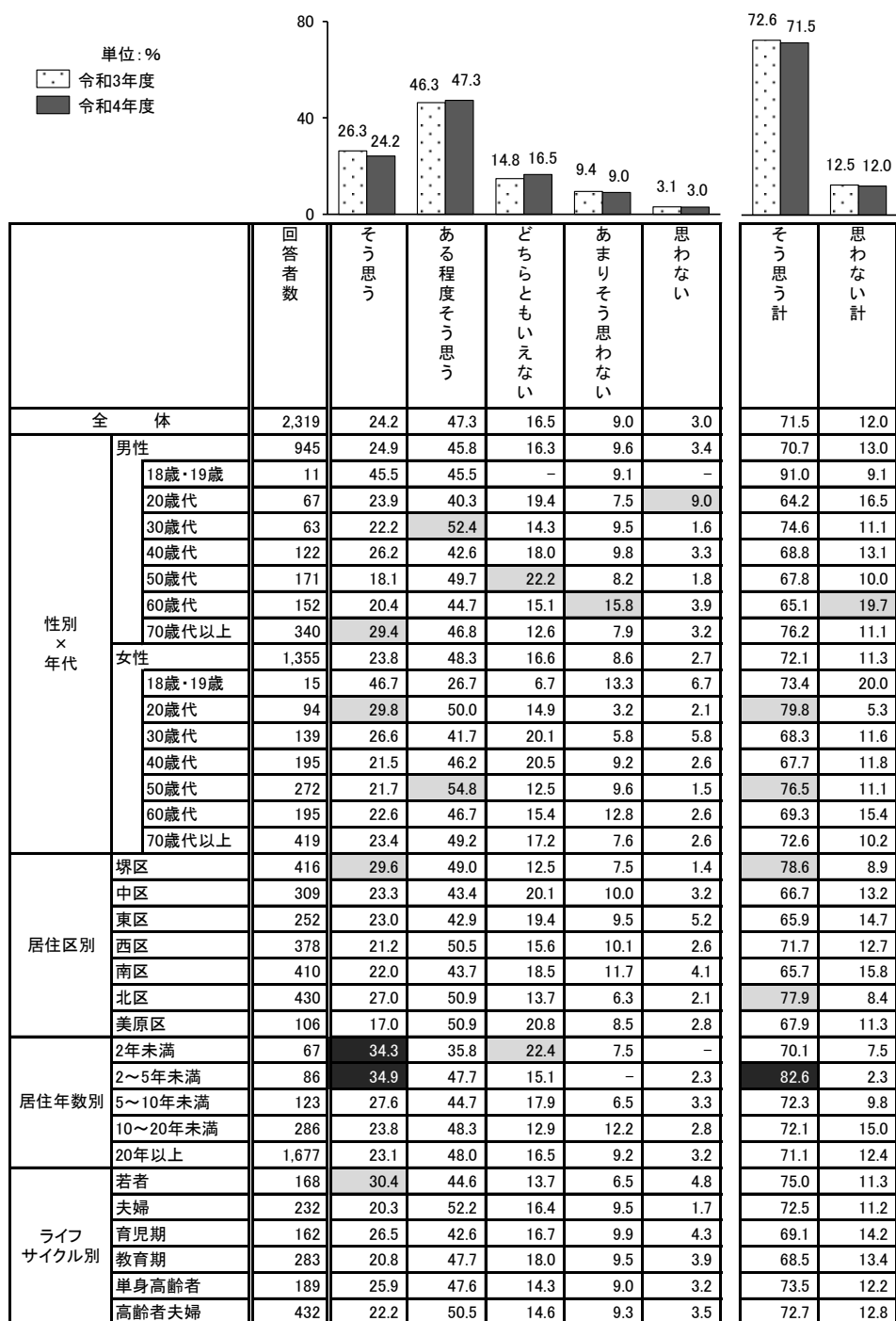
問5 堺市は歴史文化資源を身近に感じることができるまちだと思いますか。
(ひとつだけに○)

堺市は歴史文化資源を身近に感じることができるまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が71.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の20歳代で“そう思う”の割合が79.8%と最も高くなっています。

居住区別にみると、“そう思う”の割合は、堺区で78.6%、北区で77.9%と高くなっています。



問6 次のうち、堺の伝統産業であることを知っているものをお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

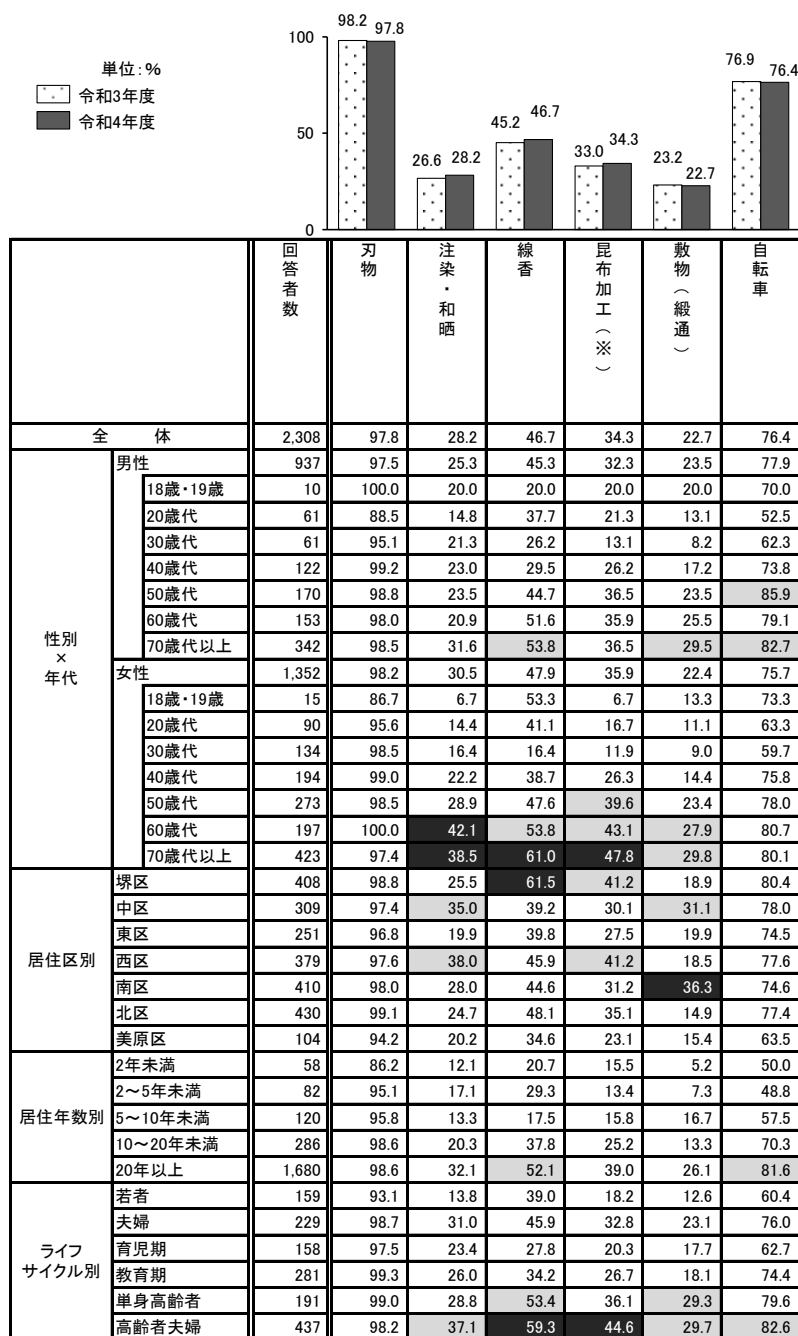
堺の伝統産業であることを知っているものについては、「刃物」の割合が97.8%と最も高く、次いで「自転車」の割合が76.4%、「線香」の割合が46.7%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の60～70歳代以上でいずれの品も伝統産業であることを知っている割合が高くなっている傾向がみられます。

居住区別にみると、堺区で「線香」の割合が61.5%、南区で「敷物（緞通）」の割合が36.3%と、他区と比べて高くなっています。

ライフサイクル別にみると、高齢者夫婦で「線香」「昆布加工」の割合が、全体より10ポイント以上高くなっています。



※令和3年度は選択肢が「昆布」

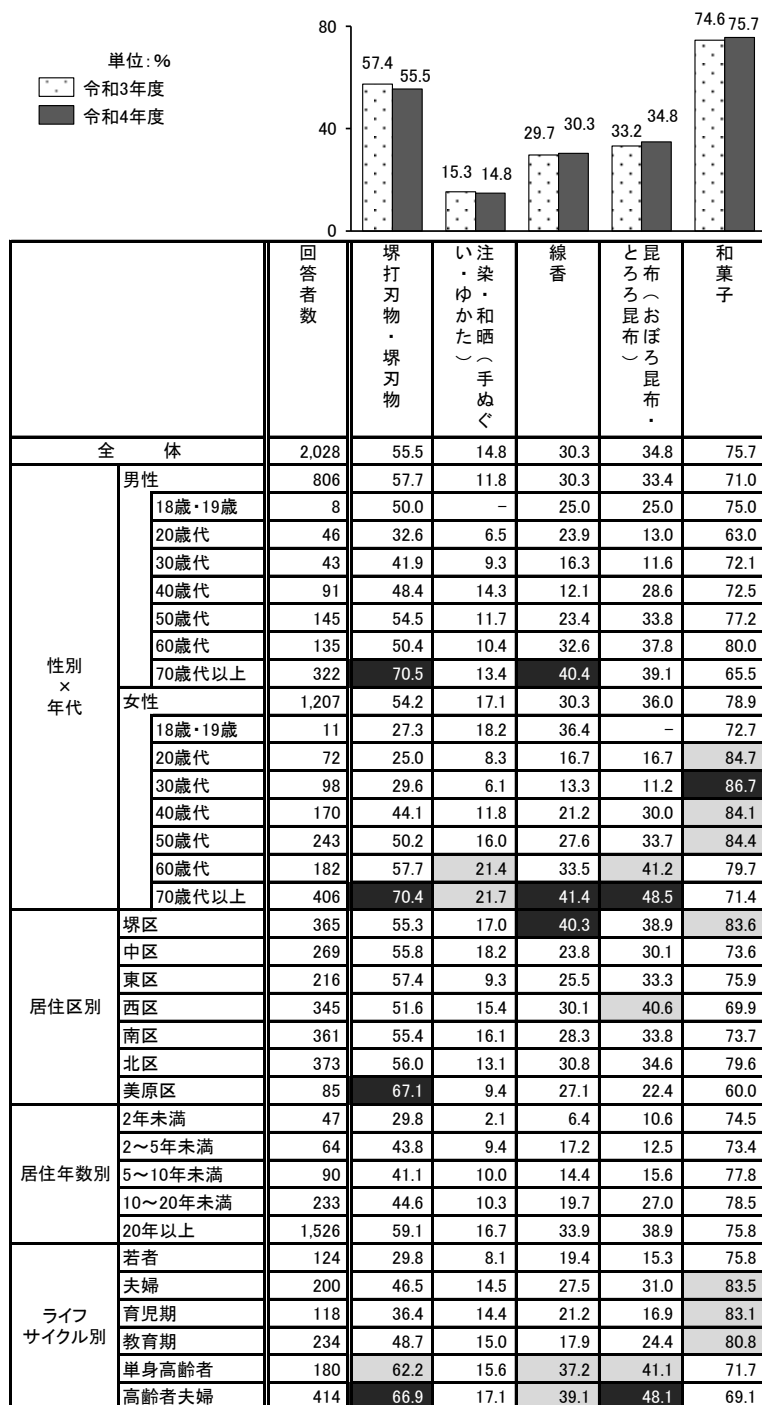
問7 次の堺産品で購入したことがあるものをお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

堺産品で購入したことがあるものについては、「和菓子」の割合が75.7%と最も高く、次いで「堺打刃物・堺刃物」の割合が55.5%、「昆布（おぼろ昆布・とろろ昆布）」の割合が34.8%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男女ともに70歳代以上で「堺打刃物・堺刃物」の割合が約7割、「線香」の割合が約4割と高くなっています。また、女性70歳代以上では「昆布（おぼろ昆布・とろろ昆布）」の割合も48.5%と高くなっています。

居住区別にみると、美原区で「堺打刃物・堺刃物」の割合が67.1%と高くなっています。



問 8 自転車を利用する方に伺います。

あなたがお住まいの地域の自転車の利用環境に満足していますか。

(ひとつだけに○)

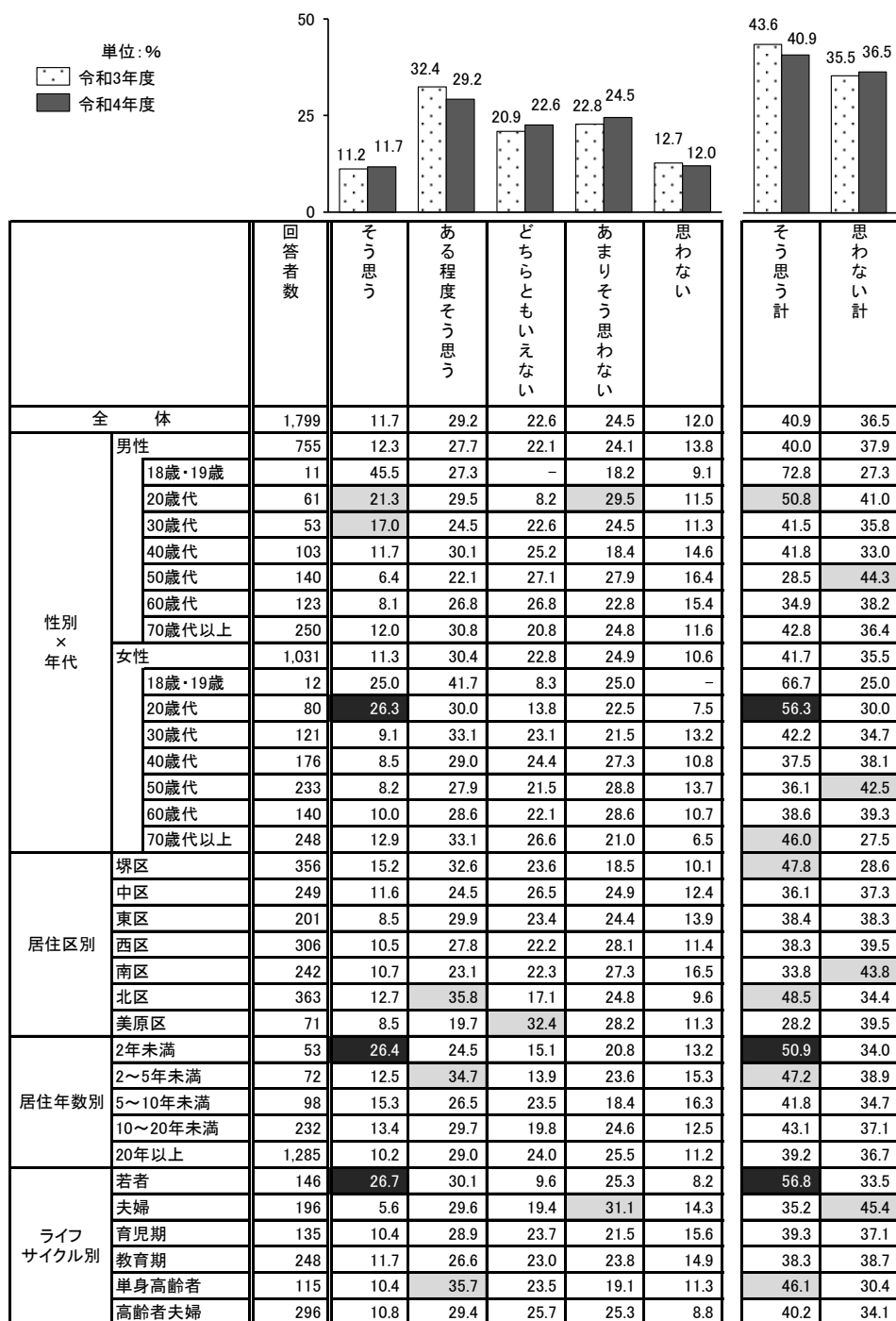
地域の自転車の利用環境に満足しているかについて、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が40.9%となっています。

令和3年度調査と比べると、「ある程度そう思う」が3.2ポイント減少しています。

性別×年代でみると、男女ともに20歳代で“そう思う”の割合が5割を超えています。

居住区別でみると、“そう思う”の割合は、堺区、北区で5割弱と高くなっている一方、美原区では28.2%と低くなっています。

ライフサイクル別でみると、若者で“そう思う”の割合が56.8%と高くなっています。



問9 あなたがお住まいの地域の自転車利用環境について、次の項目のうち、「満足している」または「ある程度満足している」と思うものをお選びください。
(あてはまるものすべてに○)

地域の自転車利用環境で「満足している」または「ある程度満足している」と思うものについては、「駅前駐輪場の利便性」の割合が65.5%と最も高く、次いで「道路の走りやすさ」の割合が31.8%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男性の20～30歳代と女性の20歳代で「道路の走りやすさ」の割合が4割を超えています。

居住区別でみると、中区、東区、西区で「駅前駐輪場の利便性」が7割以上と高く、北区で「道路の走りやすさ」の割合が41.1%と、他区と比べて高くなっています。



※令和3年度は選択肢が「シェアサイクルやコミュニティサイクル等の貸自転車の利用しやすさ」

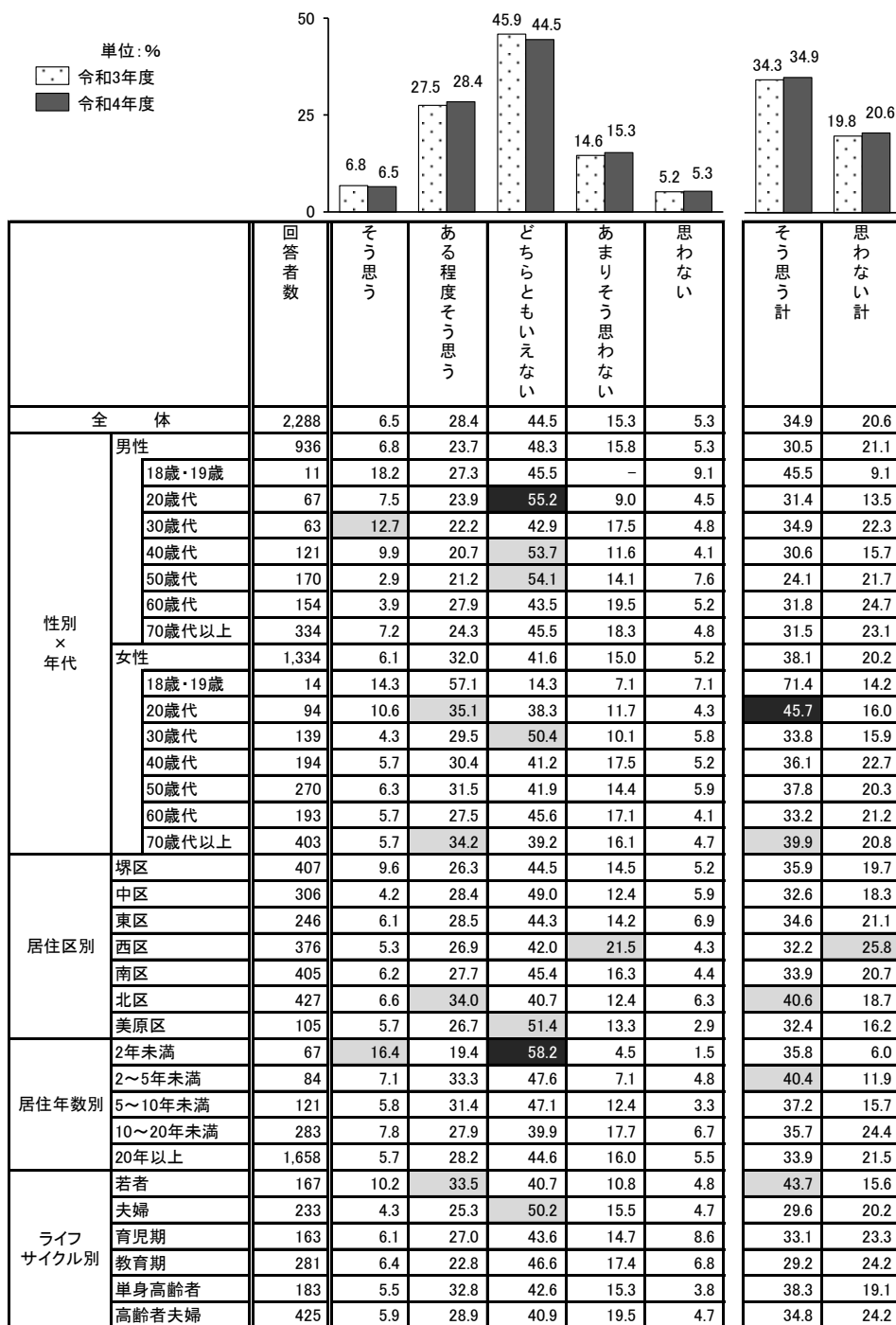
問 10 堺市は文化・芸術活動をしやすいまちだと思いますか。(ひとつだけに○)

堺市は文化・芸術活動をしやすいまちだと思うかについては、「そう思う」と「ある程度そう思う」を合わせた“そう思う”の割合が34.9%となっています。

令和3年度調査と比べると、“そう思う”の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代でみると、女性の20歳代で“そう思う”の割合が45.7%と高くなっています。

居住区別でみると、北区で“そう思う”の割合が40.6%と高くなっています。

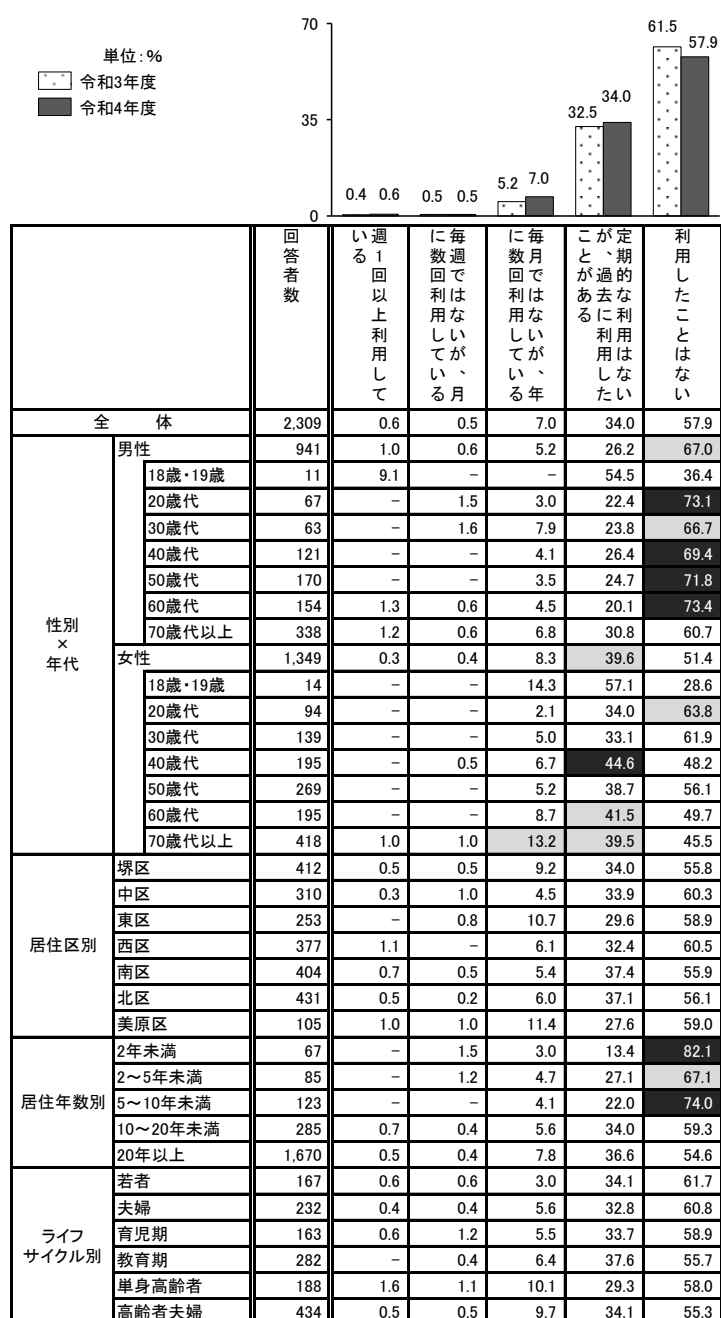


問 11 フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）や文化会館、文化館（堺 アルフォンス・ミュシャ館）を文化・芸術の活動や鑑賞等のために利用したことがありますか。（ひとつだけに○）

フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）や文化会館、文化館（堺 アルフォンス・ミュシャ館）を文化・芸術の活動や鑑賞等のために利用したことがあるかについては、「利用したことはない」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「定期的な利用はないが、過去に利用したことがある」の割合が 34.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、「利用したことはない」が3.6ポイント減少しています。

性別×年代でみると、男性の20歳代、50～60歳代で「利用したことはない」の割合が7割を超えており、また、男性の30～40歳代でも6割半ばを超えています。女性の40歳代で「定期的な利用はないが、過去に利用したことがある」の割合が44.6%と高くなっています。



問 12 前問で「定期的な利用はないが、過去に利用したことがある」「利用したことはない」を選んだ方に伺います。

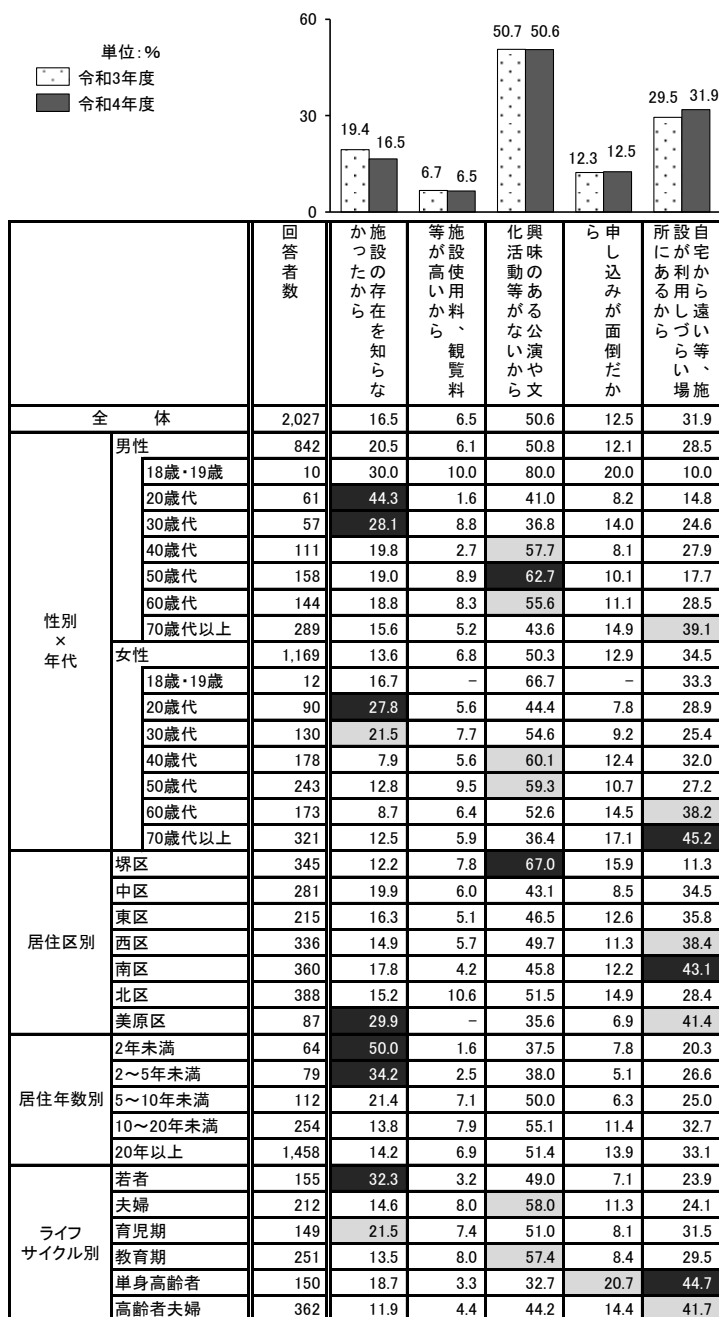
その選択肢を選んだ理由をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

フェニーチェ堺や文化会館、文化館を文化・芸術の活動や鑑賞等のために利用したことがあるかについて、「定期的な利用はないが、過去に利用したことがある」「利用したことはない」を選んだ理由は、「興味のある公演や文化活動等がないから」の割合が 50.6%と最も高く、次いで「自宅から遠い等、施設が利用しづらい場所にあるから」の割合が 31.9%、「施設の存在を知らなかったから」の割合が 16.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男女とも20～30歳代で「施設の存在を知らなかったから」が高く、特に男性の20歳代で44.3%と高くなっています。

居住区別にみると、南区で「自宅から遠い等、施設が利用しづらい場所にあるから」の割合が43.1%、美原区で「施設の存在を知らなかったから」が29.9%と、他区と比べて高くなっています。



問 13 おおむね 6 か月以内に、通勤、通学以外の目的で都心エリアを訪れましたか。
(ひとつだけに○)

※都心エリアとは、堺東駅から堺駅の周辺や阪堺線沿線を含むエリアであり、さかい利晶の杜や大浜公園などの施設や店舗なども含みます。

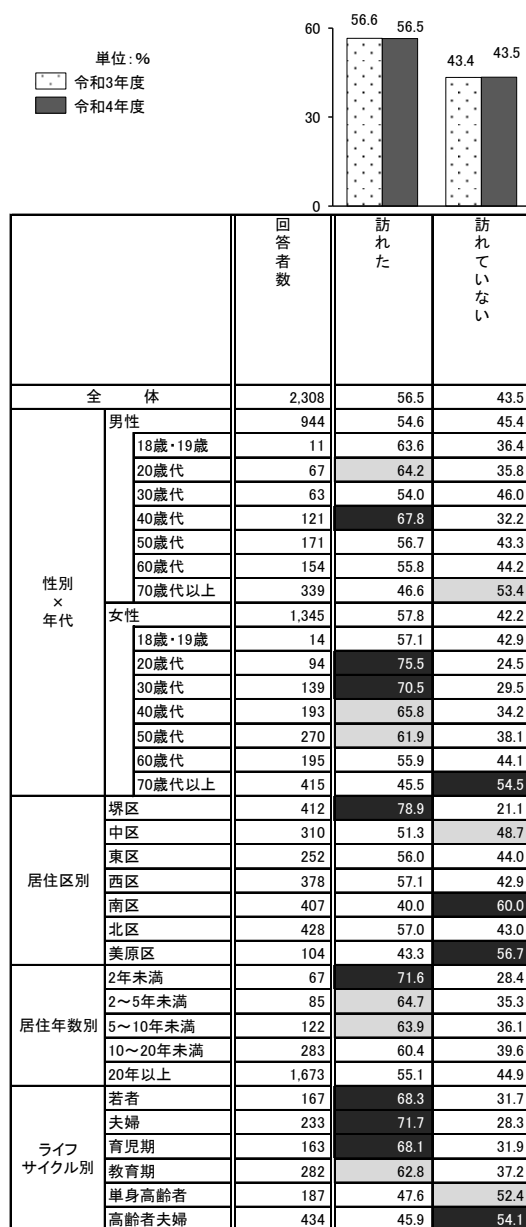
おおむね 6 か月以内に、通勤、通学以外の目的で都心エリア（堺東駅から堺駅の周辺や阪堺線沿線を含むエリア）を訪れたかについては、「訪れた」の割合が 56.5%、「訪れていない」の割合が 43.5%となっています。

令和 3 年度調査と比べると、ほぼ同等となっています。

性別×年代で見ると、女性の 20 歳代で「訪れた」の割合が 75.5%と最も高く、女性の 70 歳代以上で「訪れていない」の割合が 54.5%と最も高くなっています。

居住区別で見ると、「訪れた」の割合は、堺区で 78.9%と最も高くなっており、南区、美原区で 4 割台、その他の区で 5 割台となっています。

ライフサイクル別で見ると、若者、夫婦、育児期で「訪れた」の割合が 6 割半ばを超えています。



※令和3年度は設問文が「おおむね6か月以内に、通勤、通学以外の目的で都心エリア（堺東駅から堺駅の周辺エリア）を訪れましたか。」

問 14 前問で「訪れた」を選んだ方に伺います。

次のどのような目的で訪れましたか。(あてはまるものすべてに○)

おおむね6か月以内に、通勤、通学以外の目的で都心エリアを訪れた人の目的は、「買物・食事」の割合が79.4%と最も高く、次いで「公共施設（市役所、保健センター、病院等）の利用」の割合が31.7%、「娯楽・レジャー・催事」の割合が26.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、「娯楽・レジャー・催事」の割合が11.8ポイント、「買物・食事」の割合が3.3ポイント増加し、「公共施設（市役所、保健センター、病院等）の利用」の割合が9.2ポイント減少しています。

性別×年代で見ると、男性の20～30歳代、女性の30歳代で「娯楽・レジャー・催事」の割合が4割前後と高くなっています。

居住区別にみると、堺区で「公共施設（市役所、保健センター、病院等）の利用」の割合が44.6%と、他区と比べて高くなっています。



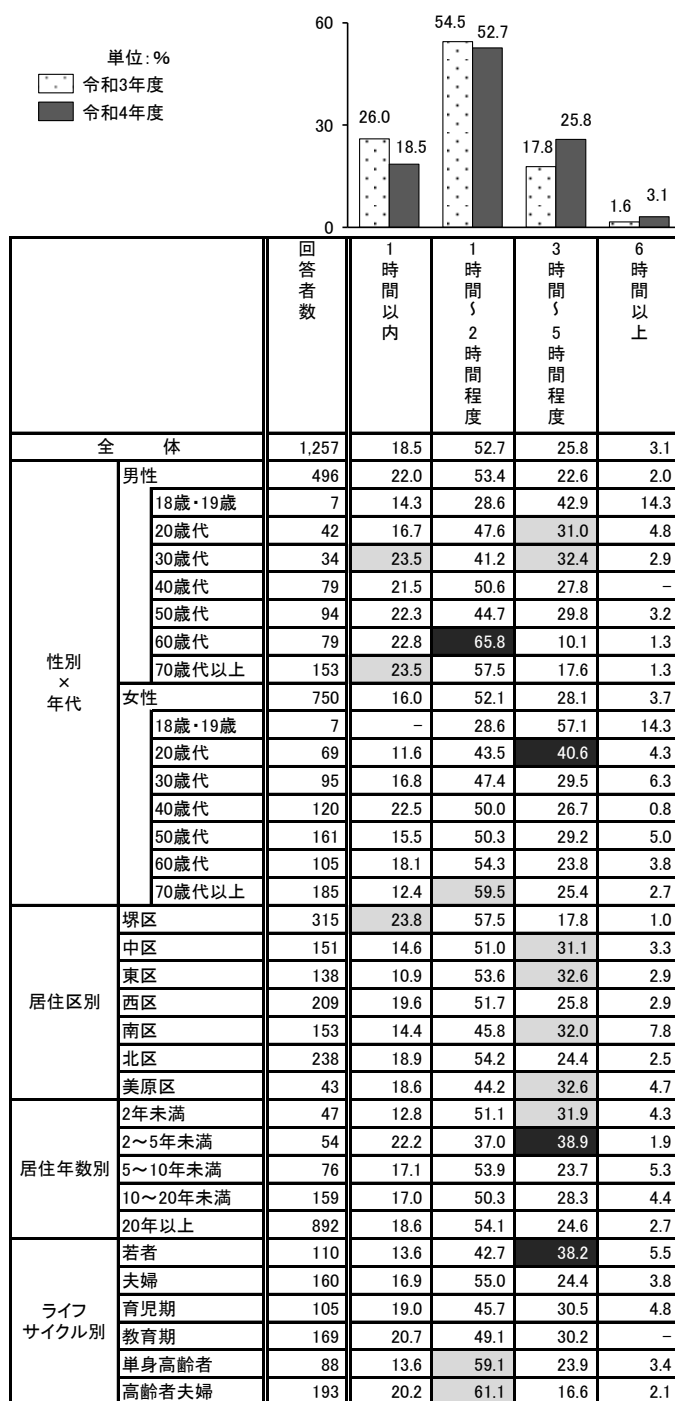
問 15 問 13 で「訪れた」を選んだ方に伺います。
 都心エリアでの平均滞在時間は、どのくらいでしたか。(ひとつだけに○)

おおむね 6 か月以内に、通勤、通学以外の目的で都心エリアを訪れた人の平均滞在時間は「1 時間～2 時間程度」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「3 時間～5 時間程度」の割合が 25.8%、「1 時間以内」の割合が 18.5%となっています。

令和 3 年度調査と比べると、「3 時間～5 時間程度」の割合が 8.0 ポイント増加し、「1 時間以内」の割合が 7.5 ポイント減少しています。

性別×年代で見ると、「3 時間～5 時間程度」の割合が、女性の 20 歳代で 40.6%、男性の 20～30 歳代で 3 割強と他の年代と比べて高くなっています。

居住区別にみると、堺区で「1 時間以内」の割合が 23.8%と他区に比べ高くなっています。



問 16 現在、仕事をしておらず、就職活動もしていない方に伺います。
その理由はなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

現在、仕事をしておらず、就職活動もしていない方の理由は、「働く予定がないから」の割合が72.6%と最も高くなっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

ライフサイクル別でみると、単身高齢者と高齢者夫婦で「働く予定がないから」の割合が8割以上と高くなっています。育児期と教育期で「仕事と家庭の両立に不安があるから」の割合が3割半ばを超えています。特に育児期で45.2%と高くなっています。また、育児期、教育期では、「希望する業種・職種がない。労働時間など勤務条件が合わないから」も3割弱と高くなっています。



問 17 堺市内で採れた食材を、選んで食べていますか。(おおむね6か月以内)
(ひとつだけに○)

堺市内で採れた食材を、選んで食べているか(おおむね6か月以内)については、「時々食べている」の割合が41.9%と最も高く、次いで「食べていない」の割合が37.5%、「おおむね毎週食べている」の割合が10.7%となっています。「食べていない」を除いた“食べている”の割合は62.5%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の60～70歳代以上で“食べている”が7割を超えている一方、女性の20歳代では「食べていない」の割合が63.8%と高くなっています。

居住区別にみると、南区と美原区で“食べている”の割合が約7割と高くなっています。

居住年数別にみると、5年未満で「食べていない」の割合が5割を超えています。

ライフサイクル別にみると、単身高齢者、高齢者夫婦で“食べている”の割合が7割を超えています。一方、若者で「食べていない」の割合が約6割と高くなっています。

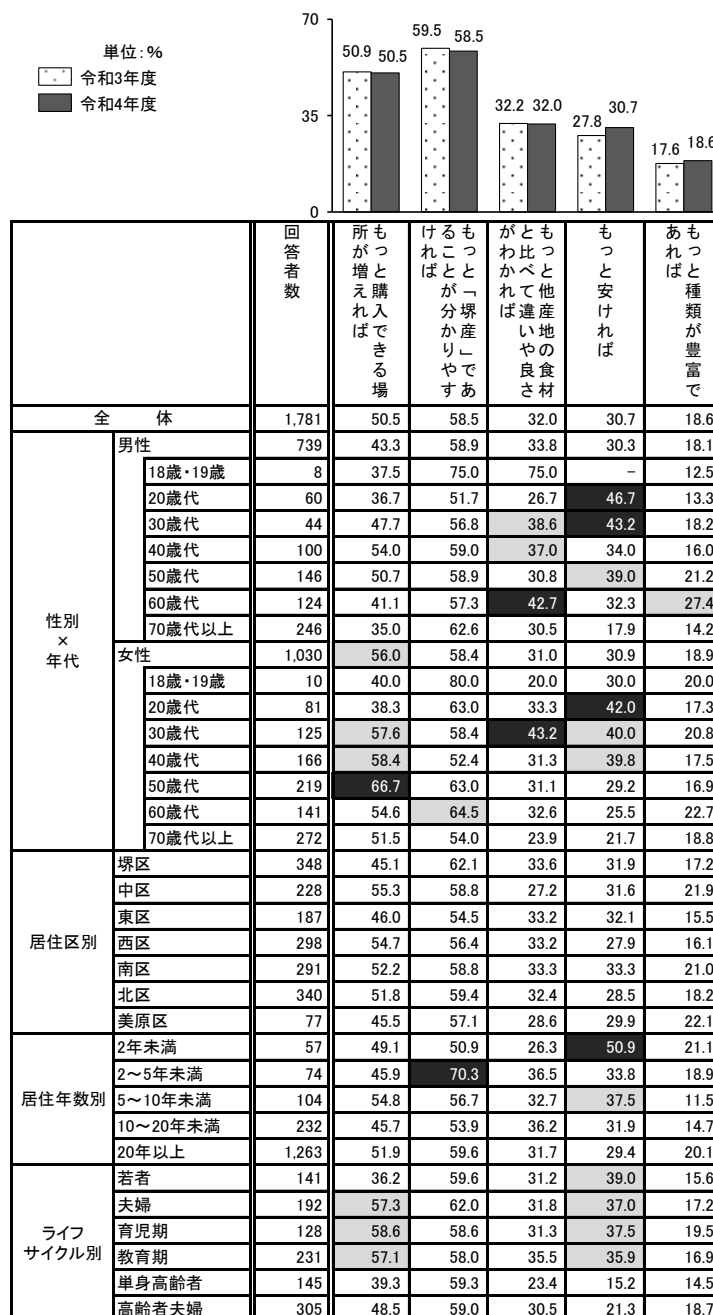


問 18 前問で「時々食べている」「食べていない」を選んだ方に伺います。
 どうすれば、今よりも市内で採れた食材を食べようと思いますか。
 (あてはまるものすべてに○)

堺市内で採れた食材を、選んで食べているか(おおむね6か月以内)について、「時々食べている」「食べていない」を選んだ方は、「もっと「堺産」であることが分かりやすければ」の割合が58.5%と最も高く、次いで「もっと購入できる場所が増えれば」の割合が50.5%、「もっと他産地の食材と比べて違いや良さがわかれば」の割合が32.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代で見ると、男女とも20～30歳代で「もっと安ければ」の割合が4割以上と高くなっています。また、女性の50歳代で「もっと購入できる場所が増えれば」、男性の60歳代と女性の30歳代で「もっと他産地の食材と比べて違いや良さがわかれば」の割合が高くなっています。



問 19 あなたは「消費期限」と「賞味期限」の意味を知っていますか。
(ひとつだけに○)

「消費期限」と「賞味期限」の意味を知っているかについては、「どちらも知っている」の割合が91.6%と最も高くなっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、「どちらも知っている」の割合は、概ね年代が下がるほど高くなる傾向がみられ、男女ともに70歳代以上でのみ9割未満となっています。



問 20 あなたはどのような理由で「食品ロス」を発生させたことがありますか。
 (あてはまるものすべてに○)

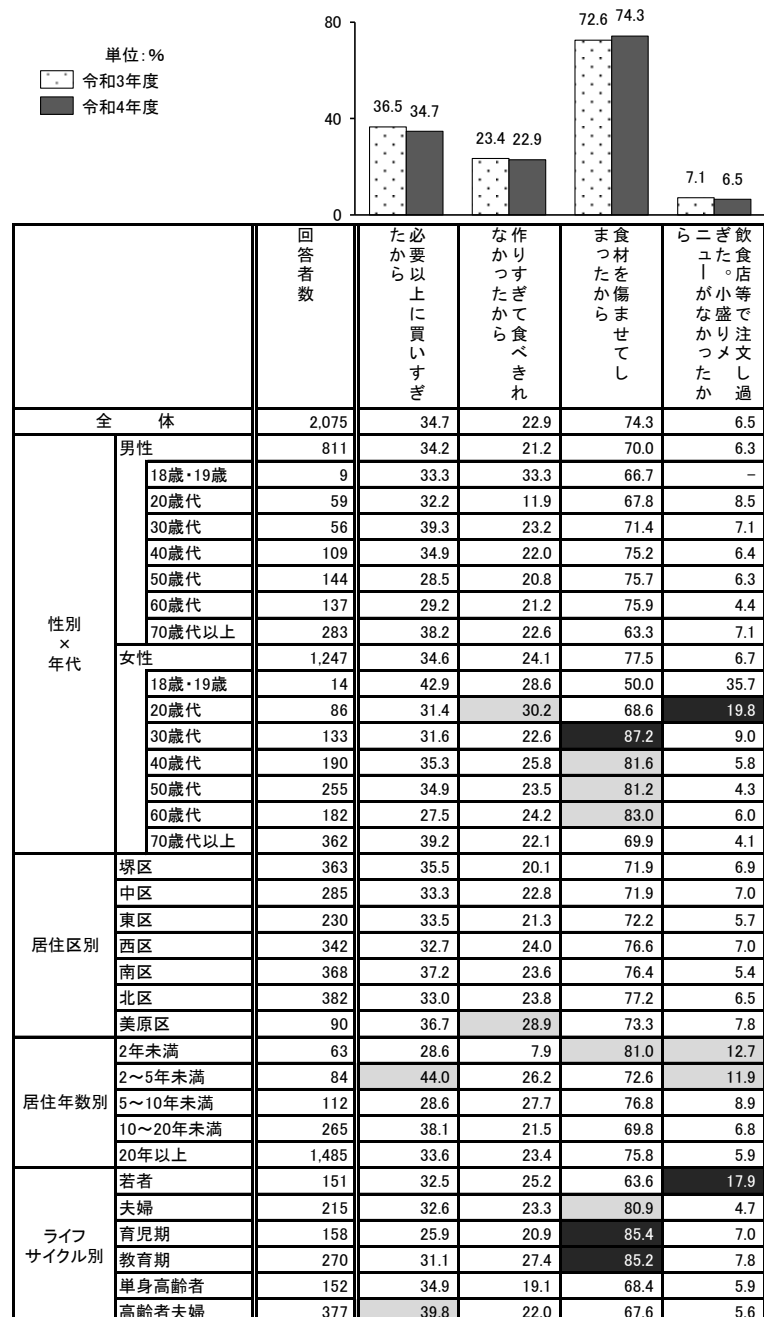
※食品ロスとは、食べ残し、賞味期限切れ等の理由により食べられるのに捨てられている食品のことです。

どのような理由で「食品ロス」を発生させたことがあるかについては、「食材を傷ませてしまったから」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「必要以上に買いすぎたから」の割合が 34.7%、「作りすぎて食べきれなかったから」の割合が 22.9%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、女性の 30～60 歳代で「食材を傷ませてしまったから」の割合が 8 割を超えています。

ライフサイクル別にみると、育児期と教育期で「食材を傷ませてしまったから」の割合が 8 割半ばと高くなっています。



問 21 ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。(ひとつだけに○)

ごみの減量やリサイクルに取り組んでいるかについては、「ごみの分別などルールを守っている」の割合が70.2%と最も高く、次いで「積極的に取り組んでいる」の割合が17.1%となっています。

令和3年度調査と比べると、「積極的に取り組んでいる」の割合は、ほぼ同等となっています。

性別×年代でみると、「あまり取り組んでいない」と「取り組んでいない」を合わせた“取り組んでいない”の割合が男女とも20歳代で約3割と高くなっています。

居住区別にみると、東区で「積極的に取り組んでいる」が24.7%と高くなっています。

ライフサイクル別にみると、単身高齢者で「積極的に取り組んでいる」が24.5%と高くなっています。



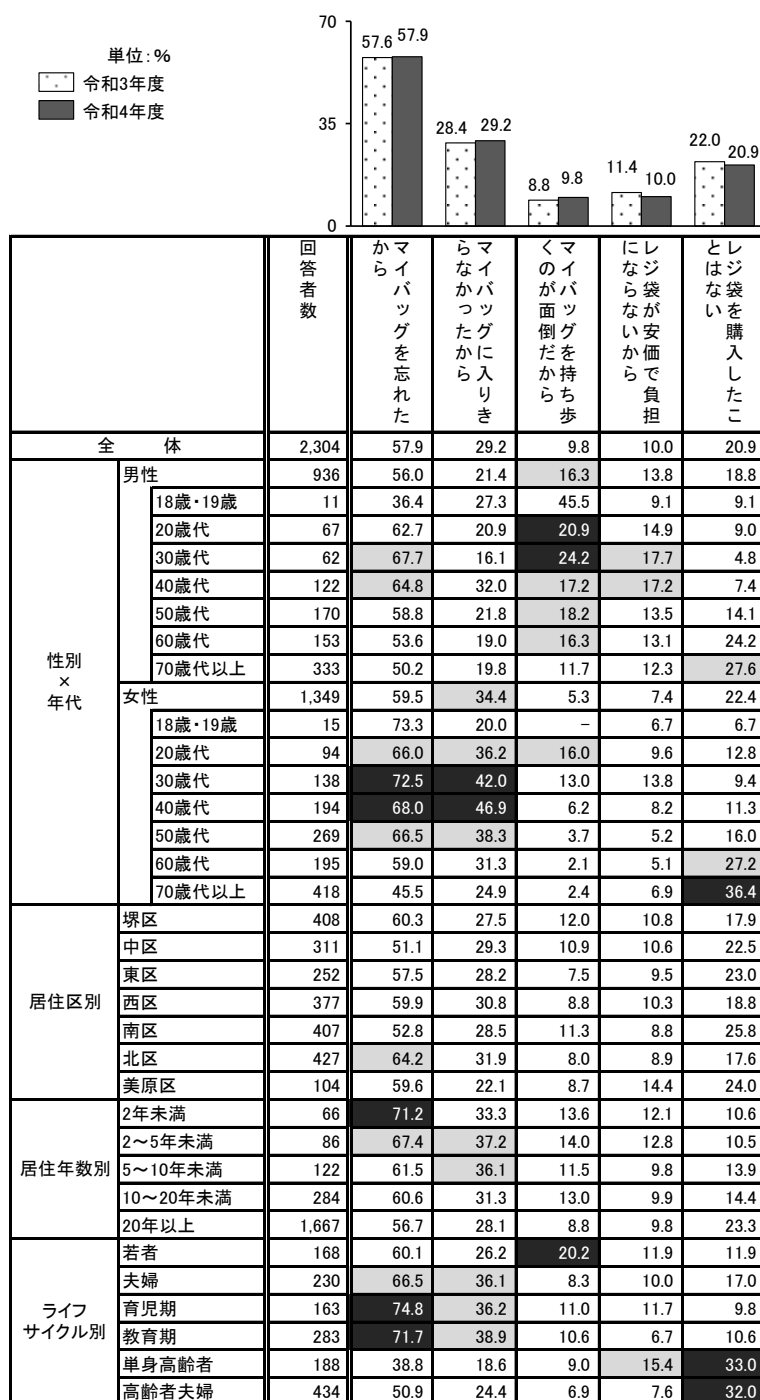
問 22 令和2年7月にレジ袋が有料化されました。レジ袋有料化後、あなたがレジ袋を購入したのはどのような理由からですか。(あてはまるものすべてに○)

レジ袋有料化後、レジ袋を購入したのはどのような理由かについては、「マイバッグを忘れたから」の割合が57.9%と最も高く、次いで「マイバッグに入りきらなかったから」の割合が29.2%、「レジ袋を購入したことはない」の割合が20.9%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

性別×年代でみると、男性の20～60歳代で「マイバッグを持ち歩くのが面倒だから」の割合が高くなっている傾向がみられます。また、女性の70歳代以上で「レジ袋を購入したことはない」の割合が36.4%と高くなっています。

ライフサイクル別にみると、育児期と教育期で「マイバッグを忘れたから」の割合が7割以上と高くなっています。



問 23 あなたがお住まいの住宅では、太陽光発電を導入していますか。
(ひとつだけに○)

住宅で太陽光発電を導入しているかについては、「導入している」の割合が 8.1%、「導入していない」の割合が 91.9%となっています。

令和 3 年度調査と比べると、ほぼ同等となっています。

性別×年代で見ると、男性の 20 歳代と女性の 30 歳代で「導入している」の割合が 16%台と高くなっています。

居住区別にみると、美原区で「導入している」の割合が 15.1%と高くなっています。

ライフサイクル別にみると、育児期で「導入している」の割合が 21.7%と高くなっています。

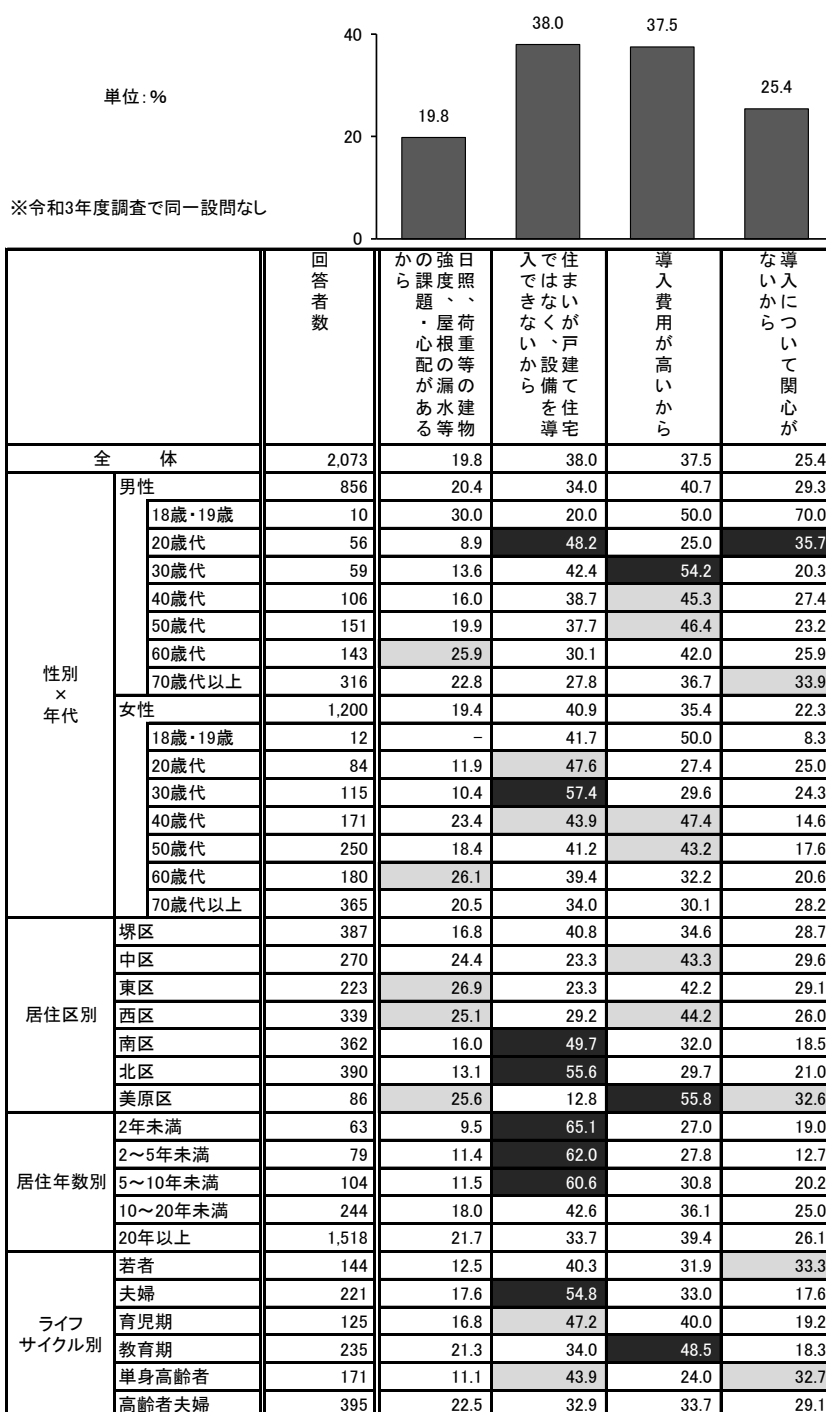


問 24 前問で「導入していない」を選んだ方に伺います。
導入していない理由をお選びください。(あてはまるものすべてに○)

住宅で太陽光発電を導入しているかについて、「導入していない」理由は、「住まいが戸建て住宅ではなく、設備を導入できないから」の割合が 38.0%と最も高く、次いで「導入費用が高いから」の割合が 37.5%、「導入について関心がないから」の割合が 25.4%となっています。

性別×年代でみると、女性の 30 歳代で「住まいが戸建て住宅ではなく、設備を導入できないから」、男性の 30 歳代で「導入費用が高いから」の割合が 5 割を超えています。

居住年数別にみると、居住年数が短くなるにつれて「住まいが戸建て住宅ではなく、設備を導入できないから」の割合が高くなっています。

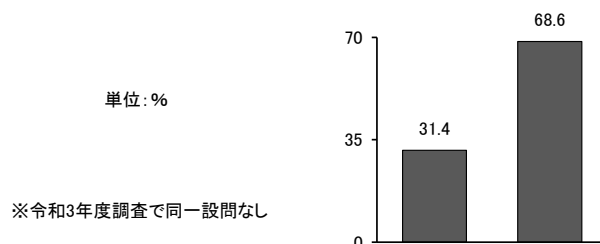


問 25 あなたは、堺市 LINE 公式アカウントを登録していますか。(ひとつだけに○)

堺市 LINE 公式アカウントを登録しているかについては、「登録している」の割合が 31.4%、「登録していない」の割合が 68.6%となっています。

性別×年代で見ると、「登録している」の割合は、女性の 40 歳代で 51.3%、50～60 歳代で 4 割台と高くなっている一方、男性の 20 歳代と 70 歳代以上では 2 割未満と低くなっています。

ライフサイクル別にみると、夫婦、育児期、教育期で「登録している」の割合が 4 割台と高くなっています。



		回答者数	登録している	登録していない
全 体		2,309	31.4	68.6
性別 × 年代	男性	942	26.8	73.2
	18歳・19歳	11	18.2	81.8
	20歳代	67	19.4	80.6
	30歳代	62	37.1	62.9
	40歳代	122	34.4	65.6
	50歳代	171	32.7	67.3
	60歳代	154	34.4	65.6
	70歳代以上	337	18.4	81.6
	女性	1,348	34.9	65.1
	18歳・19歳	15	40.0	60.0
	20歳代	94	26.6	73.4
	30歳代	137	38.7	61.3
	40歳代	195	51.3	48.7
	50歳代	272	46.3	53.7
60歳代	197	45.2	54.8	
70歳代以上	412	15.8	84.2	
居住区別	堺区	415	29.9	70.1
	中区	314	31.2	68.8
	東区	250	32.0	68.0
	西区	376	34.6	65.4
	南区	405	30.4	69.6
	北区	427	31.4	68.6
	美原区	105	32.4	67.6
居住年数別	2年未満	67	25.4	74.6
	2～5年未満	85	36.5	63.5
	5～10年未満	121	34.7	65.3
	10～20年未満	281	37.7	62.3
	20年以上	1,677	31.0	69.0
ライフ サイクル別	若者	168	23.2	76.8
	夫婦	233	42.5	57.5
	育児期	161	45.3	54.7
	教育期	283	46.6	53.4
	単身高齢者	184	14.1	85.9
	高齢者夫婦	434	23.3	76.7

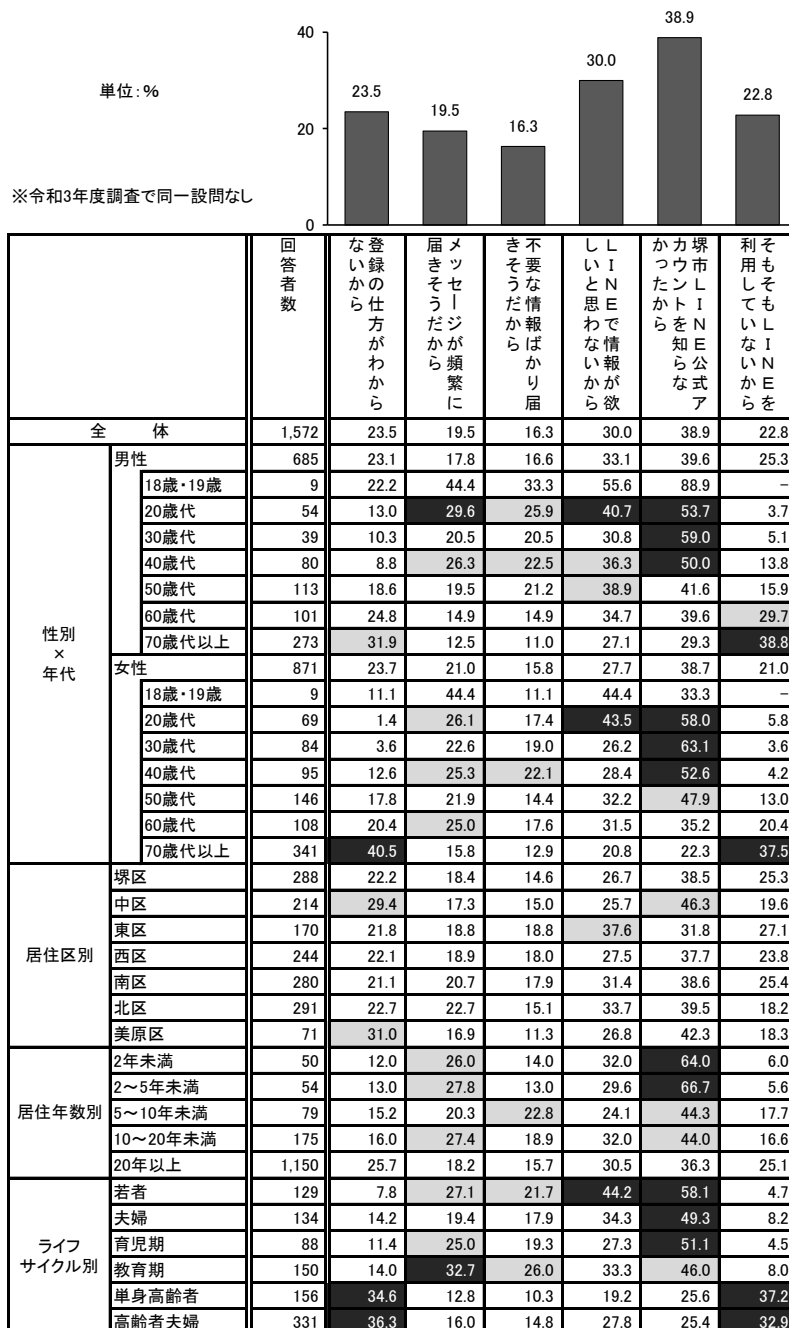
問 26 前問で「登録していない」を選んだ方に伺います。
 あなたが堺市 LINE 公式アカウントを登録していない理由をお選びください。
 (あてはまるものすべてに○)

堺市 LINE 公式アカウントを登録しているかについて、「登録していない」理由は、「堺市 LINE 公式アカウントを知らなかったから」の割合が 38.9%、「LINE で情報が欲しいと思わないから」の割合が 30.0%、「登録の仕方がわからないから」の割合が 23.5%となっています。

性別×年代でみると、男女ともに 20～40 歳代で「堺市 LINE 公式アカウントを知らなかったから」の割合が 5 割を超えています。

居住年数別にみると、年数が短いほど「堺市 LINE 公式アカウントを知らなかったから」の割合が高くなる傾向がみられます。

ライフサイクル別にみると、単身高齢者と高齢者夫婦で「登録の仕方がわからないから」「そもそも LINE を利用していないから」の割合が高くなっています。



問 27 あなたは、堺市広報課 Twitter をフォローしていますか。(ひとつだけに○)

堺市広報課 Twitter をフォローしているかについては、「フォローしている」の割合が 4.9%、「フォローしてない」の割合が 95.1%となっています。

性別×年代で見ると、男性 30 歳代で「フォローしている」の割合が 14.5%と、唯一 1 割を超えています。



問 28 前問で「フォローしていない」を選んだ方に伺います。
 あなたが堺市広報課 Twitter をフォローしていない理由をお選びください。
 (あてはまるものすべてに○)

堺市広報課 Twitter をフォローしているかについて、「フォローしていない」理由は、「そもそも Twitter を利用していないから」の割合が 55.9%、「堺市広報課 Twitter を知らなかったから」の割合が 26.0%、「Twitter で情報が欲しいと思わないから」の割合が 23.6%となっています。

性別×年代でみると、男女ともに 20～30 歳代で「堺市広報課 Twitter を知らなかったから」、男女とも 20 歳代で「Twitter で情報が欲しいと思わないから」、男女とも 70 歳代以上で「フォローの仕方がわからないから」「そもそも Twitter を利用していないから」の割合が、それぞれ高くなっています。

居住年数別にみると、年数が短いほど「堺市広報課 Twitter を知らなかったから」の割合が高くなる傾向がみられます。



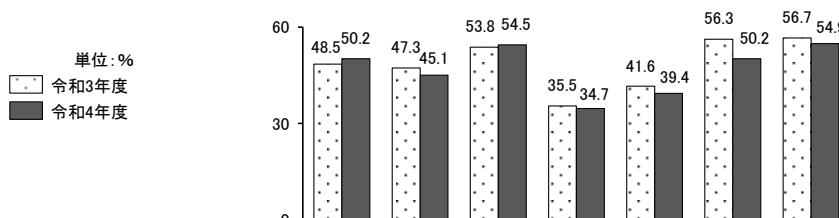
問 29 泉北ニュータウンにおいて、子育て世代の住民を増やすためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

泉北ニュータウンにおいて、子育て世代の住民を増やすためには、どのようなことが必要だと思うかについては、「鉄道・バスなどの公共交通の便利さ」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「子育て環境の充実」の割合が 54.5%、「子育て世代のライフスタイルに合った住宅の供給」と「日常の買い物の便利さ」の割合が 50.2%となっています。

令和3年度調査と比べると、「日常の買い物の便利さ」が 6.1 ポイント減少しています。

性別×年代でみると、男性は 30～40 歳代、女性は 20～30 歳代で「子育て環境の充実」と「教育環境の充実」の割合が他の年代に比べて高くなっています。女性の 30 歳代では、「日常の買い物の便利さ」も 60.7%と高くなっています。

ライフサイクル別にみると、育児期で「子育て環境の充実」の割合が 78.9%と特に高くなっています。



	回答者数	住宅の供給	子育て世代に合ったライフスタイル	身近な場所で働ける機会	子育て環境の充実	教育環境の充実	医療機関の充実	日常の買い物の便利さ	鉄道・バスなどの公共交通の便利さ
全体	2,073	50.2	45.1	54.5	34.7	39.4	50.2	54.9	
性別×年代	男性	845	50.5	45.4	55.3	36.2	39.1	49.0	52.2
	18歳・19歳	11	72.7	27.3	45.5	54.5	54.5	27.3	45.5
	20歳代	62	56.5	37.1	54.8	38.7	29.0	50.0	40.3
	30歳代	61	50.8	42.6	72.1	45.9	44.3	55.7	62.3
	40歳代	116	50.0	48.3	60.3	47.4	43.1	58.6	62.1
	50歳代	165	55.2	43.0	52.1	35.2	41.2	46.1	57.6
	60歳代	143	52.4	46.2	54.5	37.8	39.9	42.7	55.9
	70歳代以上	274	45.3	48.5	52.6	27.7	36.5	48.9	43.8
	女性	1,217	50.1	45.1	54.1	33.8	39.8	51.1	56.9
	18歳・19歳	14	50.0	21.4	78.6	50.0	64.3	57.1	50.0
	20歳代	92	48.9	45.7	60.9	47.8	38.0	50.0	60.9
	30歳代	135	57.0	40.7	74.1	45.9	48.9	60.7	60.7
	40歳代	186	48.4	40.9	53.2	39.8	38.7	51.1	60.2
	50歳代	259	49.4	44.0	52.9	31.3	39.4	51.0	62.9
60歳代	183	52.5	38.8	54.1	29.0	37.2	51.4	60.1	
70歳代以上	327	48.9	54.1	45.0	25.7	38.2	48.0	46.8	
居住区別	堺区	354	49.2	41.5	50.6	32.8	37.9	52.0	61.6
	中区	283	52.7	49.1	61.8	37.8	39.9	50.5	48.1
	東区	222	49.1	40.5	51.4	32.4	36.5	44.1	52.7
	西区	340	50.6	43.8	51.8	30.9	38.8	47.4	55.6
	南区	392	50.0	54.8	59.4	42.6	42.9	53.8	46.9
	北区	383	50.7	39.9	55.1	32.9	39.9	51.7	64.0
	美原区	86	51.2	45.3	43.0	29.1	39.5	46.5	50.0
居住年数別	2年未満	63	52.4	38.1	58.7	41.3	47.6	58.7	61.9
	2～5年未満	83	55.4	38.6	59.0	36.1	36.1	50.6	65.1
	5～10年未満	116	42.2	34.5	60.3	31.0	36.2	48.3	50.0
	10～20年未満	262	50.4	42.0	53.4	38.5	38.2	50.8	56.1
	20年以上	1,497	51.2	47.4	53.9	34.3	40.0	50.1	54.5
	ライフサイクル別	若者	160	53.8	40.0	58.8	45.0	37.5	52.5
夫婦		216	51.9	46.3	54.6	36.1	39.4	50.9	58.8
育児期		161	59.6	44.7	78.9	46.6	46.6	56.5	53.4
教育期		273	51.6	44.7	63.4	45.8	41.4	55.3	58.2
単身高齢者		152	44.7	49.3	46.1	26.3	37.5	49.3	51.3
高齢者夫婦		355	50.7	51.8	49.6	29.0	42.8	49.6	44.8

D 転入、転出について

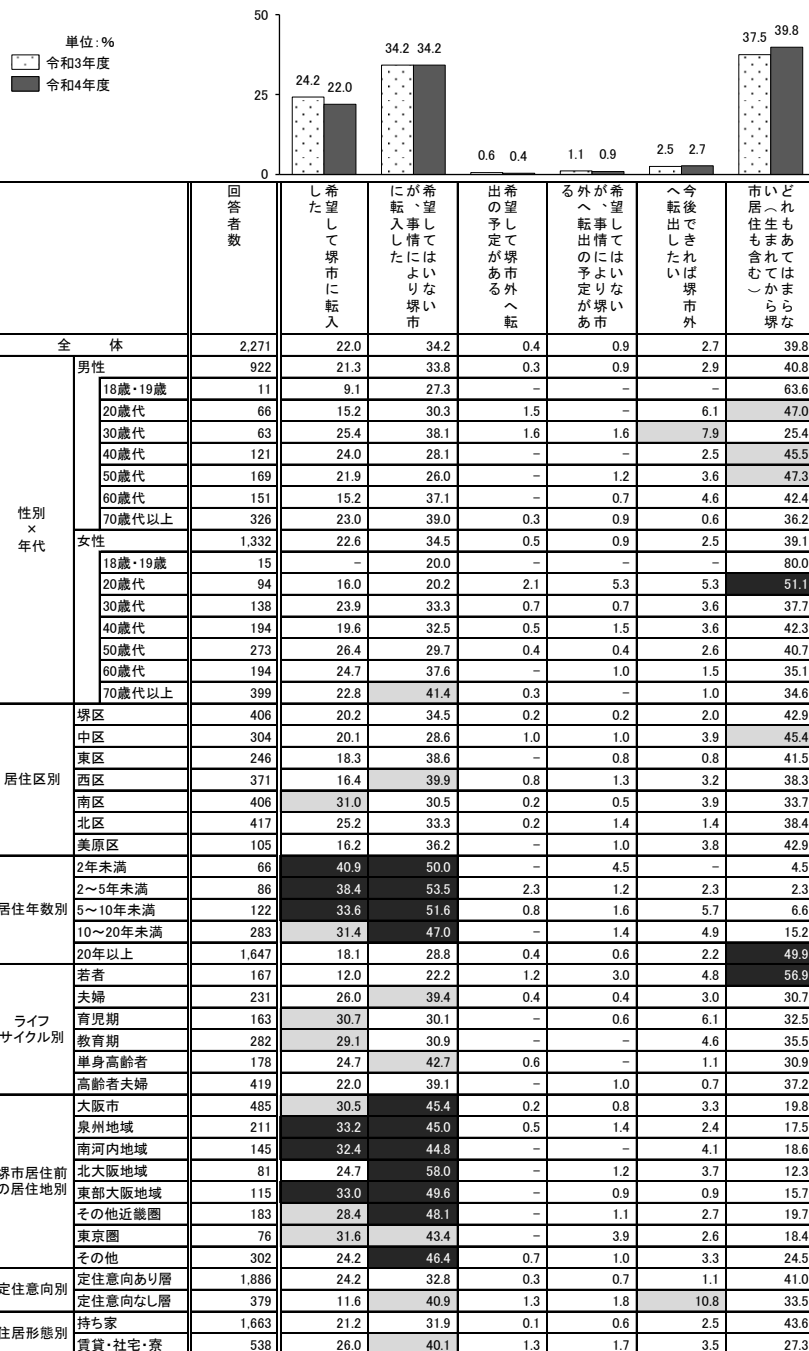
問1 堺市への転入や転出について、あてはまるものをお選びください。(ひとつだけに○)

堺市への転入や転出については、「どれもあてはまらない（生まれてから堺市居住も含む）」の割合が39.8%と最も高く、次いで「希望してはいないが、事情により堺市に転入した」の割合が34.2%、「希望して堺市に転入した」の割合が22.0%となっています。

令和3年度調査と比べると、あまり変化はみられません。

居住年数別で見ると、20年以上以外で「希望してはいないが、事情により堺市に転入した」の割合が5割前後で最も高くなっています。

堺市居住前の居住地別で見ると、いずれの地域でも「希望してはいないが、事情により堺市に転入した」の割合が最も高くなっていますが、特に北大阪地域で58.0%と高くなっています。



※定住意向別

「定住意向あり層」はA問1で「そう思う」または「ある程度そう思う」と回答した人、「定住意向なし層」はA問1で「あまりそう思わない」または「思わない」と回答した人です。

※住居形態別

「持ち家」は、E問7で「持ち家（一戸建て）」「持ち家（マンション）」と回答した人、「賃貸・社宅・寮」はE問7で「公的賃貸住宅」「民間賃貸住宅」「社宅・寮」と回答した人です。

問4 問2で「生活の利便性が高いから」を選んだ方に伺います。
 生活の利便性が高いと感じた主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

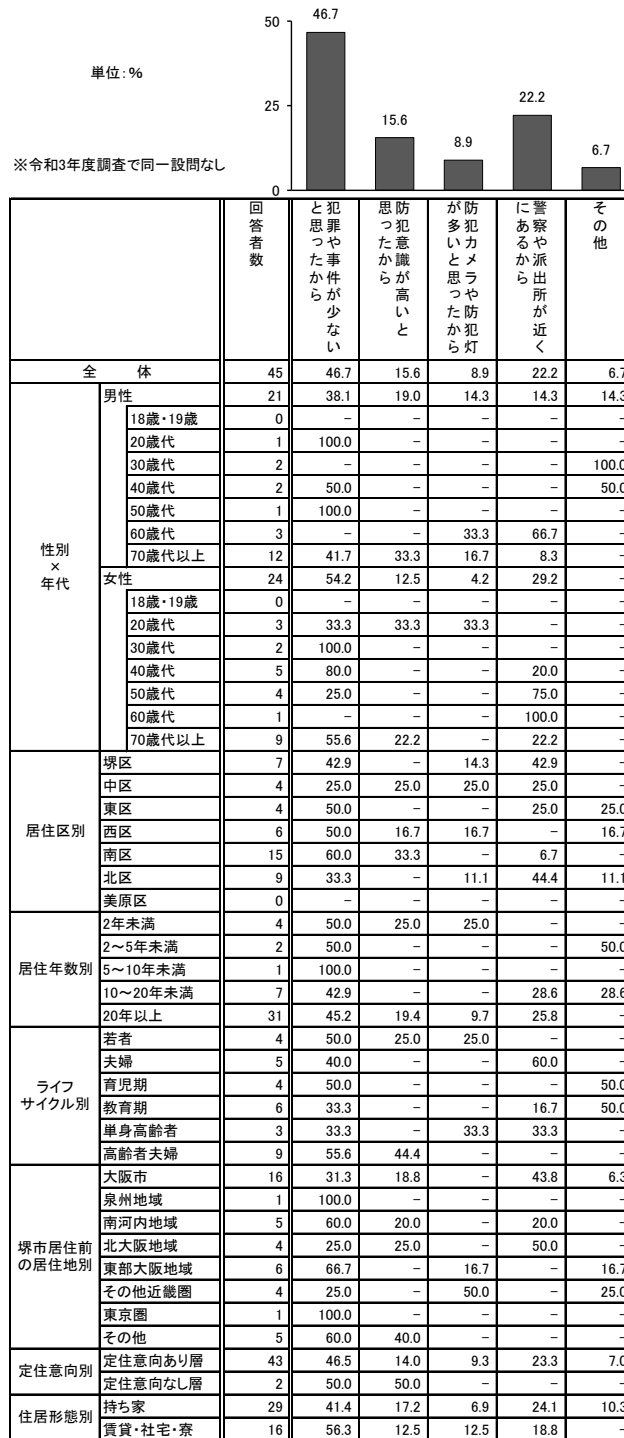
堺市に転入を希望した理由について、「生活の利便性が高いから」を選んだ理由は、「スーパーやコンビニエンスストアが近くにあるから」の割合が86.6%と最も高く、次いで「病院や診療所が近くにあるから」の割合が72.0%、「保育施設や学校が近くにあるから」の割合が41.5%となっています。

居住区別にみると、北区で全体的に高くなっています。



問5 問2で「治安が良いから」を選んだ方に伺います。
治安が良いと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)

堺市に転入を希望した理由について、「治安が良いから」を選んだ理由は、「犯罪や事件が少ないと思ったから」の割合が46.7%と最も高く、次いで「警察や派出所が近くにあるから」の割合が22.2%、「防犯意識が高い」と「防犯カメラや防犯灯」の割合が15.6%と8.9%となっています。



問6 問2で「子育て環境が良いから」を選んだ方に伺います。
 子育て環境が良いと感じた最も大きな理由は何ですか。
 (ひとつだけに○)

堺市に転入を希望した理由について、「子育て環境が良いから」を選んだ理由は、「近所に子どもが遊べる公園があるから」の割合が46.8%と最も高く、次いで「近所に同年代の子どもが多いから」の割合が23.4%、「保育施設が利用しやすい場所にあるから」の割合が14.9%となっています。



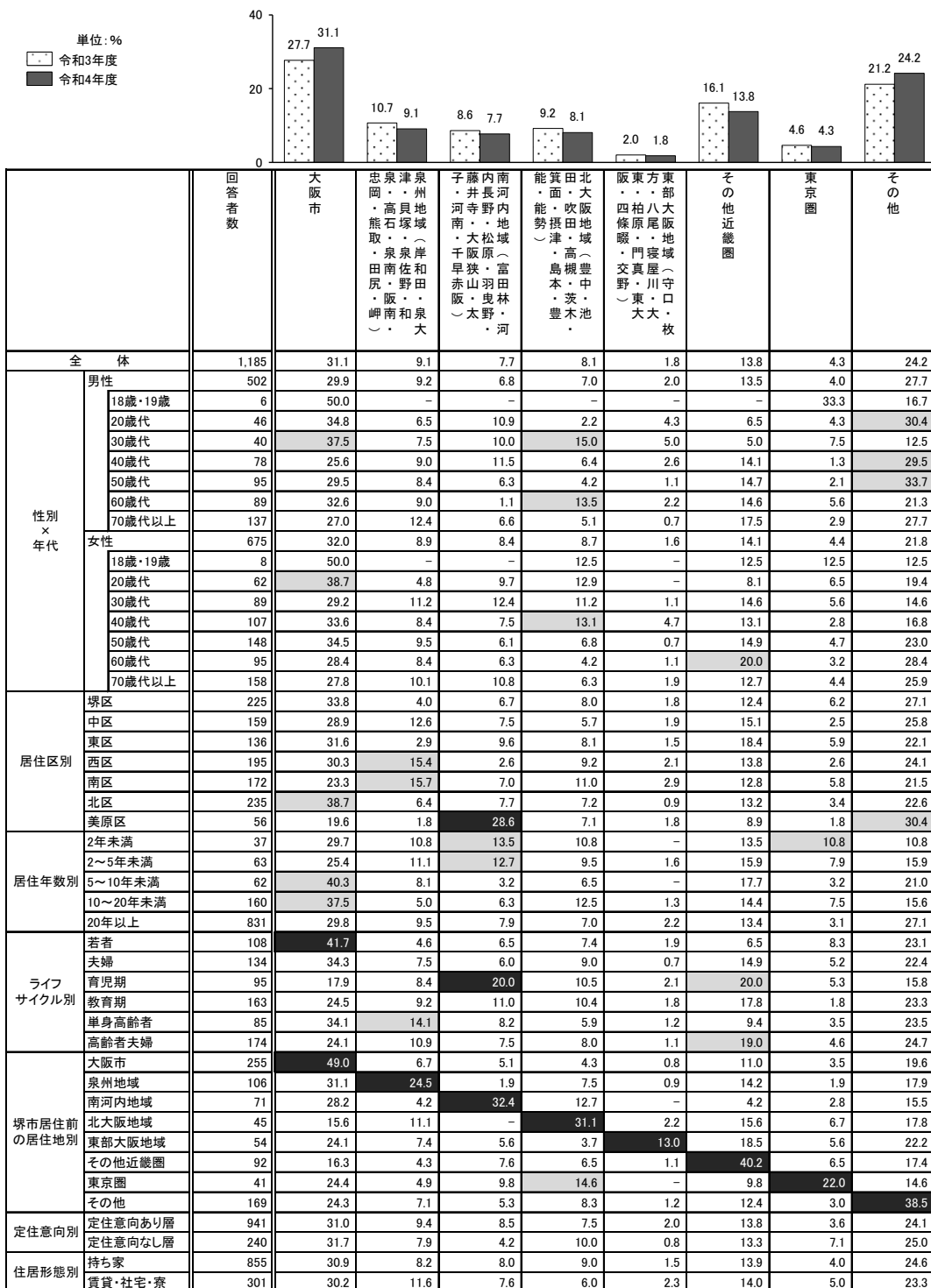
問9 転出の予定がある方は転出予定先をお聞かせください。転出の予定がない方は、もし堺市以外に住むとしたら、どこに住みたいと思いますか。(ひとつだけに○)

堺市以外に住むとしたら、どこに住みたいと思うかについては、「大阪市」の割合が31.1%と最も高くなっています。

令和3年度調査と比べると、「大阪市」の割合が3.4ポイント増加しています。

居住区別でみると、北区で「大阪市」の割合が38.7%、美原区で「南河内地域（富田林・河内長野・松原・羽曳野・藤井寺・大阪狭山・太子・河南・千早赤阪）」の割合が28.6%と他区と比べて高くなっています。

堺市居住前の居住地別にみると、以前住んでいた地域がそれぞれ高くなっています。



Ⅲ 調査票

令和4年度 市民意識調査

あなたの日常生活における意識や行動について伺います。

A 堺のまちについて

(例)	これからも堺市に住み続けたいですか。(ひとつだけに○)		
①	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問1	これからも堺市に住み続けたいですか。(ひとつだけに○)		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問2	堺市は魅力や愛着を感じるまちだと思いますか。(ひとつだけに○)		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問3	堺市は年齢や性別、国籍にかかわらず、能力を十分に発揮できる環境*が整っているまちだと思いますか。 ※多様性を認め合う、差別のない平等な社会のこと (ひとつだけに○)		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

B 安全・安心について（防災・防犯・子育て・健康・介護等）

問1	堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせるまちだと思いますか。(ひとつだけに○)		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問2	堺市は治安に関する不安が少ないまちだと思いますか。(ひとつだけに○)		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 3	生活に身近な犯罪（子どもや女性をねらった性犯罪・特殊詐欺・車上ねらい等の自動車関連犯罪など）に対して、あなたやあなたの家族が日頃から気にしている、または取り組んでいる防犯対策は何ですか。（あてはまるものすべてに○）
1	防犯ブザーや防犯ホイッスルなどの防犯・護身用グッズを携帯している
2	暗い夜道を避けたり、歩行中はイヤホンの使用を控えるなど警戒している
3	不審な電話には、個人情報や口座情報などを伝えないように注意している
4	車を離れる際は、ドアロックを行い、車内に貴重品を置かないようにしている

問 4	生活に身近な犯罪（子どもや女性をねらった性犯罪・特殊詐欺・車上ねらい等の自動車関連犯罪など）を減らすために、有効と考えるものはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）
1	街頭防犯カメラ・防犯灯などの設置推進
2	警察によるパトロール強化
3	地域による子ども見守り・パトロール活動など自主防犯活動の充実
4	行政や警察からの犯罪情報の積極的な発信

問 5	堺市は子育てがしやすいまちだと思いますか。（ひとつだけに○）		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 6	あなたがお住まいの地域は近所づきあいが良いと思いますか。（ひとつだけに○）		
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 7	健康・介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり助けてくれる人が身近にいますか。（ひとつだけに○）
1	いる
2	いない

問 8	あなたは、生活や健康等の悩みがあるときに相談できる場所（相談窓口）を知っていますか。（ひとつだけに○） ※相談窓口とは、行政機関による公的なものだけではなく民間団体によるものも含まれます。また電話、対面、訪問、SNS等の形態を問いません。
1	知っている
2	知らない

問 9	あなたはゲートキーパーについて知っていますか。(ひとつだけに○) ※ゲートキーパーとは、悩んでいる人や自殺の危険を示すサインを発している人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な相談窓口や支援につなげ、見守る人のことです。		
	1	内容を知っている	
	2	名称は聞いたことがある	
	3	知らない	

問 10	堺市は、地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域でのさまざまな活動が活発なまちだと思いますか。(ひとつだけに○)		
	1	2	3
	4	5	6
	7	8	9

問 11	高齢者や子どもの見守りなど地域課題に取り組む活動（地域福祉活動）に参加したことがありますか。(ひとつだけに○)		
	1	ある	
	2	ない	

問 12	前問で「2」を選んだ方に伺います。 参加したことがない、最も大きな理由をお選びください。(ひとつだけに○)		
	1	2	3
	4	5	6
	7	8	9

問 13	定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の健康状態をチェックしていますか。(ひとつだけに○)		
	1	している	
	2	していない	

問 14	40歳～74歳の方に伺います。 あなたは特定健康診査を受診していますか。(ひとつだけに○) ※特定健康診査とは、生活習慣病の予防のため、40歳から74歳までの方を対象に、メタボリックシンドロームに着目し行う健診のことで、職場の健康診断や人間ドックを含みます。		
	1	受診している	
	2	受診していない	

問 15	前問で「2」を選んだ方にお伺いします。 受診していない、最も大きな理由をお選びください。(ひとつだけに○)		
1	面倒だから	4	心配な時はいつでも医療機関を受診できるから
2	知らなかったから	5	健康状態に自信があり、必要性を感じないから
3	時間がとれなかったから	6	その他

問 16	医療や介護、健康について相談でき、必要なときには専門機関などを紹介してくれる、かかりつけの医師はいますか。 (ひとつだけに○)		
1	いる		
2	いない		

問 17	前問で「2」を選んだ方に伺います。 かかりつけの医師がいない、最も大きな理由をお選びください。(ひとつだけに○)		
1	特に健康に問題はなく、医療機関にかかることがほとんどないから	4	かかりつけの医療機関を持つ必要性を感じないから
2	その都度、受診する医療機関を選んでいるから	5	医療費が経済的に負担になるから
3	どういった医療機関に行けばいいのか、よく分からないから	6	その他

問 18	各種講座への参加、個人で行う学習、教育機関で行う学習、趣味やボランティアを通じた学習などの生涯学習活動に取り組んでいますか。(ひとつだけに○)		
1	おおむね毎週取り組んでいる	3	あまり取り組んでいない
2	月に数回取り組んでいる	4	取り組んでいない

問 19	外出する頻度はどのくらいですか。※学校、仕事、買い物、飲食、隣近所等への外出を含む(ひとつだけに○)		
1	週 5 回以上	5	月に数回
2	週 4 回	6	年に数回
3	週 2～3 回	7	外出しない
4	週 1 回		

問 20	1 日に 30 分以上の運動(日常の歩行や自転車を含む)やスポーツはどれくらい行っていますか。(ひとつだけに○)		
1	週 3 回以上	4	毎週ではないが月に数回
2	週 2 回	5	ほとんど行っていない
3	週 1 回		

問 21	前問で「5」を選んだ方に伺います。 ほとんど行っていない理由をお選びください。(あてはまるものすべてに○)		
1	面倒だから	4	場所や施設がないから
2	時間がないから	5	病気やけがをしているから
3	仲間がないから		

C 都市魅力について（文化・観光・産業・環境等）

問 1 堺市はまちなみの美しさに満足できるまちだと思いますか。（ひとつだけに○）			
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 2 堺市は海外の人たちに紹介したくなる魅力がある都市だと思いますか。（ひとつだけに○）			
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 3 おおむね 1 年以内に、外国人と交流しましたか。※SNS などオンラインでの交流を含む（ひとつだけに○）	
1	した
2	していない

問 4 前問で「2」を選んだ方に伺います。交流していない、最も大きな理由をお選びください。（ひとつだけに○）			
1	興味がないから	4	時間がないから
2	交流する機会がないから	5	文化や慣習を理解しあえないと思うから
3	言葉が通じないから	6	その他

問 5 堺市は歴史文化資源を身近に感じることができるまちだと思いますか。（ひとつだけに○）			
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 6 次のうち、堺の伝統産業であることを知っているものをお選びください。（あてはまるものすべてに○）			
1	刃物	4	昆布加工
2	注染・和晒	5	敷物（緞通）
3	線香	6	自転車

問 7 次の堺産品で購入したことがあるものをお選びください。（あてはまるものすべてに○）			
1	堺打刃物・堺刃物	4	昆布（おぼろ昆布・とろろ昆布）
2	注染・和晒（手ぬぐい・ゆかた）	5	和菓子
3	線香		

問 8 自転車を利用する方に伺います。 あなたがお住まいの地域の自転車の利用環境に満足していますか。(ひとつだけに○)			
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 9 あなたがお住まいの地域の自転車利用環境について、次の項目のうち、「満足している」または「ある程度満足している」と思うものをお選びください。(あてはまるものすべてに○)			
1	シェアサイクルの利用しやすさ	3	駅前駐輪場の利便性
2	自転車利用者の交通ルール・マナーの順守度	4	道路の走りやすさ

問 10 堺市は文化・芸術活動をしやすいまちだと思いますか。(ひとつだけに○)			
1	そう思う	4	あまりそう思わない
2	ある程度そう思う	5	思わない
3	どちらともいえない		

問 11 フェニーチェ堺（堺市民芸術文化ホール）や文化会館、文化館（堺 アルフォンス・ミュシャ館）を文化・芸術の活動や鑑賞等のために利用したことがありますか。(ひとつだけに○)			
1	週 1 回以上利用している	4	定期的な利用はないが、過去に利用したことがある
2	毎週ではないが、月に数回利用している	5	利用したことはない
3	毎月ではないが、年に数回利用している		

問 12 前問で「4」「5」を選んだ方に伺います。 その選択肢を選んだ理由をお選びください。(あてはまるものすべてに○)			
1	施設が存在を知らなかったから	4	申し込みが面倒だから
2	施設使用料、観覧料等が高いから	5	自宅から遠い等、施設が利用しづらい場所にあるから
3	興味のある公演や文化活動等がないから		

問 13 おおむね 6 か月以内に、通勤、通学以外の目的で都心エリアを訪れましたか。(ひとつだけに○) ※都心エリアとは、堺東駅から堺駅の周辺や阪堺線沿線を含むエリアであり、さかい利晶の杜や大浜公園などの施設や店舗なども含みます。			
1	訪れた		
2	訪れていない		

問 14 前問で「1」を選んだ方に伺います。 次のどのような目的で訪れましたか。(あてはまるものすべてに○)			
1	買物・食事	4	観光
2	娯楽・レジャー・催事	5	公共施設（市役所、保健センター、病院等）の利用
3	文化活動・習い事等		

問 15	問 13 で「1」を選んだ方に伺います。 都心エリアでの平均滞在時間は、どのくらいでしたか。(ひとつだけに○)		
1	1 時間以内	3	3 時間～5 時間程度
2	1 時間～2 時間程度	4	6 時間以上

問 16	現在、仕事をしておらず、就職活動もしていない方に伺います。 その理由はなぜですか。(あてはまるものすべてに○)		
1	働く予定がないから	4	就職活動の方法がわからないから
2	希望する業種・職種がない。労働時間など勤務条件が合わないから	5	仕事と家庭の両立に不安があるから
3	働くことに不安があるから (資格、能力等)		

問 17	堺市内で採れた食材を、選んで食べていますか。(おおむね 6 か月以内) (ひとつだけに○)		
1	おおむね毎週食べている	3	時々食べている
2	月に数回食べている	4	食べていない

問 18	前問で「3」「4」を選んだ方に伺います。 どうすれば、今よりも市内で採れた食材を食べようと思いますか。(あてはまるものすべてに○)		
1	もっと購入できる場所が増えれば	4	もっと安ければ
2	もっと「堺産」であることが分かりやすければ	5	もっと種類が豊富であれば
3	もっと他産地の食材と比べて違いや良さがわかれば		

問 19	あなたは「消費期限」と「賞味期限」の意味を知っていますか。(ひとつだけに○)		
1	どちらも知っている	3	「賞味期限」は知っているが、「消費期限」は知らない
2	「消費期限」は知っているが、「賞味期限」は知らない	4	知らない

問 20	あなたはどのような理由で「食品ロス」を発生させたことがありますか。(あてはまるものすべてに○) ※食品ロスとは、食べ残し、賞味期限切れ等の理由により食べられるのに捨てられている食品のことです。		
1	必要以上に買すぎたから	3	食材を傷ませてしまったから
2	作りすぎて食べきれなかったから	4	飲食店等で注文し過ぎた。小盛りメニューがなかったから

問 21	ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。(ひとつだけに○)		
1	積極的に取り組んでいる	3	あまり取り組んでいない
2	ごみの分別などルールを守っている	4	取り組んでいない

問 22	令和 2 年 7 月にレジ袋が有料化されました。レジ袋有料化後、あなたがレジ袋を購入したのはどのような理由からですか。（あてはまるものすべてに○）		
1	マイバッグを忘れたから	4	レジ袋が安価で負担にならないから
2	マイバッグに入りきらなかったから	5	レジ袋を購入したことはない
3	マイバッグを持ち歩くのが面倒だから		

問 23	あなたがお住まいの住宅では、太陽光発電を導入していますか。（ひとつだけに○）		
1	導入している		
2	導入していない		

問 24	前問で「2」を選んだ方に伺います。導入していない理由をお選びください。（あてはまるものすべてに○）		
1	日照、荷重等の建物強度、屋根の漏水等の課題・心配があるから		
2	住まいが戸建て住宅ではなく、設備を導入できないから		
3	導入費用が高いから		
4	導入について関心がないから		

問 25	あなたは、堺市 LINE 公式アカウントを登録していますか。（ひとつだけに○）		
1	登録している		
2	登録していない		

問 26	前問で「2」を選んだ方に伺います。あなたが堺市 LINE 公式アカウントを登録していない理由をお選びください。（あてはまるものすべてに○）		
1	登録の仕方がわからないから	4	LINE で情報が欲しいと思わないから
2	メッセージが頻繁に届きそうだから	5	堺市 LINE 公式アカウントを知らなかったから
3	不要な情報ばかり届きそうだから	6	そもそも LINE を利用していないから

問 27	あなたは、堺市広報課 Twitter をフォローしていますか。（ひとつだけに○）		
1	フォローしている		
2	フォローしていない		

問 28	前問で「2」を選んだ方に伺います。あなたが堺市広報課 Twitter をフォローしていない理由をお選びください。（あてはまるものすべてに○）		
1	フォローの仕方がわからないから	4	Twitter で情報が欲しいと思わないから
2	ツイートの頻度が多いから	5	堺市広報課 Twitter を知らなかったから
3	ツイート内容に魅力を感じないから	6	そもそも Twitter を利用していないから

問 29	泉北ニュータウンにおいて、子育て世代の住民を増やすためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (あてはまるものすべてに○)		
1	子育て世代のライフスタイルに合った住宅の供給	5	医療機関の充実
2	身近な場所で働ける機会の提供	6	日常の買い物の便利さ
3	子育て環境の充実	7	鉄道・バスなどの公共交通の便利さ
4	教育環境の充実		

D 転入、転出について

問 1	堺市への転入や転出について、あてはまるものをお選びください。(ひとつだけに○)		
1	希望して堺市に転入した	4	希望してはいないが、事情により堺市外へ転出の予定がある
2	希望してはいないが、事情により堺市に転入した	5	今後できれば堺市外へ転出したい
3	希望して堺市外へ転出の予定がある	6	どれもあてはまらない(生まれてから堺市居住も含む)

問 2	問 1 で「1」を選んだ方に伺います。 堺市内へ転入を希望したのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)		
1	通勤の便が良いから	10	高齢者・障害のある方への福祉サービスが充実しているから
2	生活の利便性が高いから	11	近所づきあいが良いから
3	治安が良いから	12	緑や公園が多いから
4	医療施設が充実しているから	13	親世帯との同居または近居をするため
5	子育て環境が良いから	14	前住居が良くなかったから(手狭・築年数が古い・家賃が高いなど)
6	教育環境が良いから	15	家族環境が変化したから(結婚など)
7	住宅事情が良いから(地価・家賃・物件数など)	16	仕事の都合で(就職・転職・転勤など)
8	住環境が良いから	17	出身地である堺市に戻るため
9	災害が少ないから		

問 3	前問でお答えいただいた堺市に転入を希望した理由の中で、最も大きな理由をひとつだけ選び、その番号をご記入ください。		
------------	---	--	--

問 4	問 2 で「2」を選んだ方に伺います。 生活の利便性が高いと感じた主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)		
1	スーパーやコンビニエンスストアが近くにあるから	4	金融機関が近くにあるから
2	病院や診療所が近くにあるから	5	その他
3	保育施設や学校が近くにあるから		

問 5	問 2 で「3」を選んだ方に伺います。 治安が良いと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)		
1	犯罪や事件が少ないと思ったから	4	警察や派出所が近くにあるから
2	防犯意識が高いと思ったから	5	その他
3	防犯カメラや防犯灯が多いと思ったから		

問 6	問 2 で「5」を選んだ方に伺います。 子育て環境が良いと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)		
1	保育施設が利用しやすい場所にあるから	4	子育て支援制度が充実しているから
2	近所に子どもが遊べる公園があるから	5	その他
3	近所に同年代の子どもが多いから		

問 7	問 2 で「6」を選んだ方に伺います。 教育環境が良いと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)		
1	学校が近くにあり、通学しやすいから	4	学習塾や習い事に通いやすいから
2	学力の向上が期待できると思ったから	5	その他
3	子ども同士の仲が良いと思ったから		

問 8	問 1 で「3」または「5」を選んだ方に伺います。 堺市外への転出を希望するのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)		
1	通勤に不便だから	10	高齢者・障害のある方への福祉サービスが充実していないから
2	生活の利便性が低いから	11	近所づきあいが良くないから
3	治安が良くないから	12	緑や公園が少ないから
4	医療施設が充実していないから	13	親世帯との同居または近居をするため
5	子育て環境が良くないから	14	現住居が良くないから(手狭・築年数が古い・家賃が高いなど)
6	教育環境が良くないから	15	家族環境が変化したから(結婚など)
7	住宅事情が良くないから(地価・家賃・物件数など)	16	仕事の都合で(就職・転職・転勤など)
8	住環境が良くないから	17	出身地に戻るため
9	災害が多いから		

問 9	前問でお聞かせいただいた堺市外への転出を希望する理由の中で、最も大きな理由をひとつだけ選び、その番号をご記入ください。		
------------	--	--	--

問 10	問 8 で「2」を選んだ方に伺います。 生活の利便性が低いと感じた主な理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)		
1	スーパーやコンビニエンスストアが近くにないから	4	金融機関が近くにないから
2	病院や診療所が近くにないから	5	その他
3	保育施設や学校が近くにないから		

問 11	問 8 で「3」を選んだ方に伺います。 治安が良くないと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)		
1	犯罪や事件が多いと思ったから	4	警察や派出所が近くにないから
2	防犯意識が低いと思ったから	5	その他
3	防犯カメラや防犯灯が少ないと思ったから		

問 12	問 8 で「5」を選んだ方に伺います。 子育て環境が良くないと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)		
1	保育施設が利用しやすい場所がないから	4	子育て支援制度が充実していないから
2	近所に子どもが遊べる公園がないから	5	その他
3	近所に同年代の子どもが少ないから		

問 13	問 8 で「6」を選んだ方に伺います。 教育環境が良くないと感じた最も大きな理由は何ですか。(ひとつだけに○)		
1	学校が遠くにあり、通学しにくいから	4	学習塾や習い事に通いにくいから
2	学力の向上が期待できないと思ったから	5	その他
3	子ども同士の仲が良くないと思ったから		

問 14	転出の予定がある方は転出予定先をお聞かせください。転出の予定がない方は、もし堺市以外に住むとしたら、どこに住みたいと思いますか。(ひとつだけに○)		
1	大阪市	5	東部大阪地域（守口・枚方・八尾・寝屋川・大東・柏原・門真・東大阪・四條畷・交野）
2	泉州地域（岸和田・泉大津・貝塚・泉佐野・和泉・高石・泉南・阪南・忠岡・熊取・田尻・岬）	6	その他近畿圏
3	南河内地域（富田林・河内長野・松原・羽曳野・藤井寺・大阪狭山・太子・河南・千早赤阪）	7	東京圏
4	北大阪地域（豊中・池田・吹田・高槻・茨木・箕面・摂津・島本・豊能・能勢）	8	その他

E あなたご自身のことについて

あなたご自身のことについて、あてはまるものをお選びください。

問 1 お住まいの区（ひとつだけに○）			
1	堺区	5	南区
2	中区	6	北区
3	東区	7	美原区
4	西区		

問 2 性別（ひとつだけに○）	
1	男性
2	女性
3	「1」「2」にあてはまらない

問 3 年齢（数字をご記入ください）	
_____	歳

問 4 同居している世帯の構成（ひとつだけに○）			
1	単身世帯（ひとり暮らし）	4	三世代世帯（親と子と孫）
2	夫婦のみ	5	その他
3	二世代世帯（親と子）		

問 5 同居家族等（あてはまるものすべてに○）			
1	就学前（0～6歳）の家族がいる	5	75歳以上の家族がいる
2	小学生の家族がいる	6	1～5以外の家族がいる
3	中学生の家族がいる	7	同居していない家族（親、子、孫など3親等内の親族）が市内に住んでいる
4	65～74歳の家族がいる		

問 6 職業（ひとつだけに○）			
1	会社員・公務員（フルタイム）	6	農林漁業
2	派遣社員・契約社員・嘱託社員	7	学生
3	アルバイト・パートタイマー	8	家事専業
4	会社等役員	9	無職（収入が年金のみの方を含む）
5	自営業・自由業（自営業の手伝い・内職含む）	10	その他

問7 お住まい（ひとつだけに○）			
1	持ち家（一戸建て）	4	民間賃貸住宅
2	持ち家（マンション）	5	社宅・寮
3	公的賃貸住宅	6	その他

問8 堺市に何年住んでいますか。（数字をご記入ください）	
_____年（1年未満の方は「0」とご記入ください）	

問9 堺市に住む前は、どちらに住んでいましたか。（ひとつだけに○）			
1	生まれてからずっと堺市に住んでいる	6	東部大阪地域（守口・枚方・八尾・寝屋川・大東・柏原・門真・東大阪・四條畷・交野）
2	大阪市	7	その他近畿圏
3	泉州地域（岸和田・泉大津・貝塚・泉佐野・和泉・高石・泉南・阪南・忠岡・熊取・田尻・岬）	8	東京圏
4	南河内地域（富田林・河内長野・松原・羽曳野・藤井寺・大阪狭山・太子・河南・千早赤阪）	9	その他
5	北大阪地域（豊中・池田・吹田・高槻・茨木・箕面・摂津・島本・豊能・能勢）		

お忙しい中、ご協力いただき、ありがとうございました。

【お願い】本調査票に回答を記載された場合は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて

令和5年2月7日（火）までに郵便ポストに投函をお願いします。

もうご登録いただいていますか？

市公式アカウントでは、市政に関するお知らせはもちろん
新型コロナウイルス感染症情報、災害情報、
市の魅力までいろんな情報をお届けしています。
ぜひご登録ください！



堺市LINE公式アカウント

@sakai-city



堺市広報課ツイッター

https://twitter.com/sakai_koho/



堺市広報課フェイスブック

<https://www.facebook.com/koho.sakaicity/>



堺市公式インスタグラム

https://www.instagram.com/sakaicity_official/



堺動画チャンネル(YouTube)

▶堺の魅力や市長記者会見などの動画を発信します

<https://www.youtube.com/user/sakaivideochannel>

堺市公式アカウントについてのお問い合わせ先

堺市広報課 〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

TEL:(072)228-7402(直通) / FAX:(072)228-8101

**令和4年度
堺市市民意識調査報告書**

発行：令和5年3月

堺市 市長公室 政策企画部
〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号
TEL 072-228-7517 FAX 072-222-9694
HP <https://www.city.sakai.lg.jp>

堺市行政資料番号 1-C2-23-0060